

# 目 次

平成25年度定時総会開催にあたって	会長 松永 敏子	2
平成25年度（公社）千葉県看護協会定時総会プログラム		4
審 議 事 項		
第1号議案	（公社）千葉県看護協会 平成24年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について	5
第2号議案	平成25年度役員及び推薦委員の選出について	41
第3号議案	会員以外の者からの監事の選任について	42
第4号議案	平成25年度（公社）千葉県看護協会スローガンについて	42
第5号議案	平成26年度（公社）日本看護協会通常総会 出席代議員・予備代議員の選出について	42
報 告 事 項		
平成25年度	（公社）千葉県看護協会事業計画及び収支予算について	43
平成24年度	理事会報告	61
平成24年度	地区部会長会報告	63
平成24年度	施設等会員代表者会報告	64
平成24年度	職能委員会報告	65
平成24年度	日本看護協会関係報告	86
平成24年度	常任委員会及び推薦委員会報告	90
平成24年度	特別委員会報告	101
参 考 資 料		
平成25年度	千葉県看護協会会長表彰者	103
	看護職員の表彰	106
平成24年度	事業の実施状況	107
	要望書	181
平成24年度	県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧	185
平成24年度	各種団体の実施する行事への後援・協賛等実績一覧	189
	名誉会員	191
平成24年度	役員・委員名簿	192
平成24年度	地区・職能別入会状況・入会率	203
	年度別会員数	204
	地区部会区分図	205
	（公社）千葉県看護協会組織機構図	206
	（公社）千葉県看護協会組織運営図	207
	（公社）千葉県看護協会業務体制	208
	看護者の倫理綱領	209

# 平成25年度（公社）千葉県看護協会定時総会開催にあたって

会 長 松 永 敏 子

千葉県看護協会が「公益社団法人」として新たなスタートを切ってから、1年が経過しました。

この1年は、訪問看護実践センター事業や、介護職員等対象の喀たん吸引等研修、精神・身体疾患併発患者診療機能支援事業、そして認知症専門職研修体系構築事業ほか、県からの委託事業等の大幅増に伴い、当協会の事業も多種多様な内容となりました。

また、県においては、昨年度、平成24年3月の医療法施行規則及び医療計画作成指針の改定に伴う、「千葉県保健医療計画」の改定がありました。そこには、従来の4疾病に精神疾患が追加され、それらへの医療連携体制と在宅医療が盛り込まれました。これらは、全国比較で第3位という速さで高齢化が進行し、平成27年には人口の約4人に1人が高齢者で占めると予測されている千葉県では、既に大きな課題となっている内容であり、昨年度、新たに県から委託を受けた様々な事業は、このような背景があつてのことと認識しております。

「看護を通じて県民の健康な生活の実現に貢献する」という「当協会の目的に沿った活動を！」と、心に刻み事業運営にあたってまいりました。

訪問看護実践センター事業は、千葉県の訪問看護ステーション1事業所あたりの平均従事者数が4.3人と全国平均5.1を下回り、65歳以上人口に対するステーション数が13.8と全国平均19.3をこれも大きく下回る現状を改善する上で必須の事業です。この事業の柱の一つ、新人看護師を含む人材育成プログラムに沿った訪問看護師の育成は、本年度は新規に複数の訪問看護ステーションが取り組みます。全国でも初めての試みであり、関係者の大きな関心を呼んでいるところです。

介護職員等対象の喀たん吸引等研修は、従来の看護職に特化した研修にとどまらず、看護の専門性を他職種に対する教育という形で提供するということによって、公益法人としての役割を果たすことができたと考えています。

前述しましたその他の事業についても、看護職が、急速な高齢化や社会構造の多様化・複雑化等に伴う疾病構造の変化に的確に対応するうえで必要な事業であると考えます。平成25年度も県からの委託が継続されることになりました。

本年度から、「第3次看護職定着・確保推進計画」がスタートします。従来の計画は、確保・定着推進計画としておりましたが、「定着・確保」とすることにしました。「看護職が働き続けられる職場づくり」なくして、マンパワー不足の解消にはつながらないという強い思いを込めてのことです。

昨年9月、当協会が実施した「看護職の確保定着動向調査」によれば、看護職員以外の職員の増員は、調査に協力していただいた施設のうち40%程度でした。平成19年12月、厚生労働省医政局通知、さらには平成22年3月、チーム医療の推進に関する検討会報告書等によって、看護補助者を看護チームの一員として効果的に活用することが推奨されています。

昨年4月の診療報酬改定でも「急性期看護補助体制加算」が新設されました。当協会でも、本年度「看護補助者活用推進のための看護管理者研修」を実施いたしますが、急性期病院においては看護職員の負担軽減を図る方策の一つとして、この制度の積極的な活用も視野に入れていただきたいと思えます。

平成25年度は、看護教員養成講習会が再開され、現在実施中です。新たに委託された教育関係の事業として臨床実習指導者講習会や、看護教員に対する現任教育等があります。

看護学生が千葉県内を就業先として選択する条件の一つに、良い実習体験があります。教育と臨床双方の質の向上が図られ、互いが連携を密にして、同じ目標を持って学生の指導にあたる、そんな環境整備が急務です。これらの研修実施が、多くの病院が学生受け入れ施設としての条件を整えていくことにつながる、そういうことも期待したいと思えます。

公益社団法人としての1年間は、会員の皆様の多大なご協力が、協会事業運営の後押しとなりました。平成25年度も、課題満載の千葉県看護協会です。

会員の皆様の更なるご協力とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

平成25年度 公益社団法人千葉県看護協会定時総会  
プログラム

日 時 平成25年6月19日(水) 9:00~15:45

場 所 ホテルポートプラザちば

- 8:30 受 付
- 9:00 オリエンテーション
- 9:10 開 会  
黙 祷  
会長挨拶  
(公社)千葉県看護協会会長表彰  
(公社)千葉県看護協会会長表彰受賞者謝辞  
第31回千葉県看護研究学会優秀論文表彰  
受賞者紹介  
叙勲  
千葉県看護功労者知事表彰  
来賓祝辞・祝電披露
- 9:50 議長団・議事録署名人選出
- 10:00 審議事項  
第1号議案 平成24年度 事業報告及び決算報告並びに監査報告について  
第2号議案 平成25年度 役員及び推薦委員の選出について  
第3号議案 会員以外の者からの監事の選任について  
第4号議案 平成25年度 (公社)千葉県看護協会スローガンについて  
第5号議案 平成26年度 (公社)日本看護協会通常総会  
出席代議員・予備代議員の選出について
- 11:30 選 挙 平成25年度 役員、推薦委員の選出
- 12:00 一 昼 食 一
- 12:45 報告事項 平成25年度 事業計画及び収支予算について  
平成24年度 理事会、職能委員会、常任委員会報告等について
- 13:45 平成25年度 役員、推薦委員の選挙結果報告・承認について
- 14:00 新旧役員・委員の紹介(新旧役員、推薦委員挨拶)
- 14:15 講 演 「日本の医療のこれから ~看護に求められる役割を考える~」  
講師 厚生労働省 大臣官房企画室 井上 肇 氏
- 15:45 総会閉会

第1号議案 (公社) 千葉県看護協会  
平成24年度事業報告及び決算報告並びに監査報告について

平成24年度事業報告

項目	実施計画 (新規事業：ゴシック)	事業実施事項 (新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略)
(1) 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	1. 生涯教育 (1)60コース ①資格修得教育 4コース ・認定看護管理者制度教育課程 (ファースト・セカンド教育課程) ・医療安全管理者養成研修 ・心肺蘇生法トレーニングコース(BLS) ②ステップアップ教育 21コース ・段階別研修(新人、2年目、中堅・管理者等) ・領域別研修(感染、災害、がん、認知症等) ③看護実践教育 35コース (2)千葉県委託研修(再掲) 12コース ①新人看護職員研修 ②新人助産師研修 ③実地指導者研修 ④新人看護職員研修責任者・教育担当者研修 ⑤中堅看護職員スキルアップ研修(感染症管理・がん看護) ⑥認知症看護指導者研修 ⑦自殺予防対策研修(うつの早期発見・うつ傾向患者の関わり方) ⑧障害児支援等訪問看護研修 ⑨助産外来開設講座 ⑩退院支援研修(訪問看護推進事業)  (3)新たな生涯教育の検討 (4)その他	(1)57コース 89回 8,013名 ①資格修得教育 4コース 9回 77日 527名 認定看護管理者制度教育課程 ファーストレベル教育課程 1コース 1回 28日 100名 セカンドレベル教育課程 1コース 1回 36日 27名 医療安全管理者養成研修 1コース 1回 7日 105名 心肺蘇生法トレーニングコース(BLS) 1コース 6回 6日 295名 ②ステップアップ教育 21コース 41回 130日 3,895名 段階別研修(新人、2年目、中堅・管理者等) 13コース 32回 92日 3,020名 領域別研修(感染、災害、がん、認知症等) 8コース 9回 38日 875名 ③看護実践教育 32コース 39回 70日 3,591名 (2)千葉県委託研修(再掲) 12コース 954名 ①新人看護職員研修 1コース 24名 ②新人助産師研修 1コース 13名 ③実地指導者研修 1コース 194名 ④新人看護職員研修責任者・教育担当者研修 1コース 43名 ⑤中堅看護職員スキルアップ研修(感染症管理・がん看護) 2コース 317名 ⑥認知症看護指導者研修 1コース 84名 ⑦自殺予防対策研修(うつの早期発見・うつ傾向患者の関わり方) 2コース 164名 ⑧障害児支援等訪問看護研修 1コース 56名 ⑨助産外来開設講座 1コース 13名 ⑩退院支援研修(訪問看護推進事業) 1コース 46名 ◎認知症専門職研修体系構築事業(千葉県委託事業) ・既存研修の調査、関係者意見聴取、研修体系プログラム(案)の作成 ・認知症専門職研修体系構築事業実施検討委員会の開催 4回(1/24、2/6、2/18、2/25) ◎精神・身体疾患併発患者診療機能支援事業(千葉県委託事業) ・コーディネーターの配置 ・研修会の開催(5日間)集合研修2日 実地研修5日 1コース 24名 ・精神・身体疾患併発患者診療機能支援事業実施検討委員会 2回(11/28、3/27)  (4)その他 ①看護必要度評価者 院内指導者研修 1コース 3回 3日 533名
	2. 千葉県看護研究学会 (1)第31回千葉県看護研究学会  (2)看護研究学会への取組み支援 (再掲) ①初めて取り組む看護研究Ⅰ・Ⅱ (再掲) ②看護研究個別支援(再掲)	(1)第31回千葉県看護研究学会 日 時：平成25年2月22日(金) 9:30~15:30 場 所：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール テーマ：考えよう より良い看護実践! 内 容：特別講演 「現場の看護実践に生かす看護研究」 講師 日本赤十字看護大学名誉教授 川嶋みどり 一般演題 57題(口演、示説) 看護研究セミナー 看護研究支援 参加者：合計507名
	3. 図書室の管理運営 (1)図書室の管理運営  (2)資料・文献検索の支援	(1)図書室の管理運営 購入図書 20冊 寄贈図書 106冊 合計 140冊 購入雑誌 34誌 寄贈雑誌 7誌 合計 40誌 ホームページからの情報提供 関係機関等からの情報をホームページに掲載 図書室専用ページアクセス件数 2,813件 (2)資料・文献検索の支援 文献検索等相談件数 55件
	4. 教育委員会	4. 教育委員会の開催5回(9/5、10/25、11/22、12/18、2/26)

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(2) 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業	<p>1. 第2次千葉県看護職確保・定着推進計画の普及・推進</p> <p>(1) 千葉県看護職確保・定着推進計画の推進</p> <p>(2) 看護職確保定着対策協議会の開催</p> <p>(3) 看護職確保定着対策事業の普及啓発(再掲)</p> <p>①「看護ちば」、ホームページ等による広報</p> <p>②各種協会事業を通じた普及</p> <p>2. 第3次千葉県看護職定着・確保推進計画の策定</p> <p>(1) 看護職定着・確保推進計画策定作業部会の開催</p> <p>(2) 看護職定着確保対策協議会の開催(再掲)</p> <p>3. 看護職の労働環境の向上</p> <p>(1) ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>①WLBワークショップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WLB推進部会の開催</li> <li>・労働環境調査</li> <li>・WLBワークショップ、フォローアップの開催</li> </ul> <p>②多様な勤務形態導入支援事業(千葉県委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な勤務形態導入研修事業</li> <li>・就業環境改善相談事業</li> <li>・アドバイザー派遣事業</li> </ul> <p>4. 看護学生の職場選択の支援</p> <p>(1) 合同就職説明会の開催</p> <p>5. 看護進路相談事業</p> <p>(1) 出前授業（いのちの大切さ教育）</p> <p>(2) ふれあい看護体験事業</p> <p>(3) 進路相談事業</p> <p>6. ナースセンター事業（千葉県委託）</p> <p>(1) 看護職の確保定着に係る調査</p> <p>①看護職の確保定着動向調査</p> <p>②看護職の再就業者実態調査</p> <p>(2) 職業紹介</p>	<p>(2) 看護職確保定着対策協議会の開催 1回 (3/25)</p> <p>(1) 看護職定着・確保推進計画策定作業部会の開催 2回 (11/20、11/30)</p> <p>(1) ワーク・ライフ・バランスの推進</p> <p>①WLBワークショップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WLB推進部会の開催 4回(9/4・14、1/18、3/6)</li> <li>・WLBワークショップの開催 日 時：9月13(木)・14日(金) 千葉県看護会館 内 容：講演、ワークショップ（アクションプランの作成） 参加者：新規4病院 継続5病院 傍聴者15名</li> <li>・フォローアップの開催 日 時：平成25年1月18日(金) 場所：千葉県看護会館 内 容：講演、進捗状況の報告、意見交換 参加者：新規4病院 継続4病院 傍聴者37名</li> </ul> <p>②多様な勤務形態導入支援事業(千葉県委託)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な勤務形態導入研修事業 13回(12会場：地区部会活動と協働開催)</li> <li>・就業環境改善相談事業 130件</li> <li>・アドバイザー派遣事業 24件</li> </ul> <p>(1) 合同就職説明会の開催</p> <p>①日 時：平成24年12月5日(水) 場 所：ウェルネス柏（柏市と共催） 参加者：20名 参加施設11施設</p> <p>②日 時：平成25年3月23日(土) 場 所：佐倉健康管理センター（佐倉市と共催） 参加者：22名、参加施設14施設</p> <p>(1) 出前授業（いのちの大切さ教育） 7回(474名)</p> <p>(2) ふれあい看護体験事業 501名 (内訳：中学生2名、高校生459名、大学生1名、社会人39名)</p> <p>(3) 進路相談事業 276名 (内訳：中学生124名、高校生70名、その他82名)</p> <p>①看護職の確保定着動向調査 対 象：看護管理者(172施設・回答率61.6%) 未就業求職者(76名・回答率44.4%) 新人研修受講者(825名・回答率86.8%) 調査時期：看護管理者・未就業求職者 9月5日～9月20日 新人研修受講者 10月9、10、11、15、16、17、18日 調査結果：離職率 常勤看護職員 11.1%、新卒看護職 8.8% 離職理由 ①出産・育児・子どものため、②人間関係、 ③配偶者の転勤、転居、看護内容への不満、</p> <p>②看護職の再就業者実態調査 対 象：千葉県在住の平成23年度千葉県ナースセンター登録の再就業者 (うち臨時雇用を除く)(107名・回答率48.9%) 調査時期：平成25年1月16日～1月31日 調査結果：就職時の就業状況 ①未就業 56.1%、②転職 40.2% 就業先の施設種別 ①未就業 病院 28.3%、福祉系施設 21.7% ②転 職 病院 26.3%、その他 18.4% (学校、市町村、健診センター) 雇用形態 ①未就業 非常勤職員 52.2%、正職員 30.4% ②転 職 正職員 47.4%、非常勤職員 34.2%</p> <p>(2) 職業紹介 新規求人数 : 1,754件 新規求職者数: 1,135件(うち未就業者464件) 就職者数 : 440件(うち未就業者数135件)</p>

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(2) 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業	(3) 未就業看護職の就業支援 ①病院派遣型看護職再就業講習会の開催 ②看護職への求人情報の提供 ③未就業看護職の掘り起こし (4) ナースセンター運営委員会の開催 (5) 就業協力員部会の開催 (6) ナースセンター事業の広報 (7) 日本看護協会、中央ナースセンター、公共職業安定所との連携 (8) 就業看護職への相談支援 (9) 「看護の日」「看護週間」事業(再掲) (10) 看護進路相談事業(再掲) (11) ナースセンターの維持管理(再掲) 7. 労働環境改善委員会 8. 医療・看護における安全対策 (1) 医療・看護に関する相談支援、情報提供 (2) 医療安全推進週間の推進 ①医療安全大会の開催 ②医療安全推進の普及啓発 ・医療安全に関する標語の募集 ・ポスター等による普及啓発 (3) 医療安全管理者の育成 ①医療安全管理者養成研修会(再掲) ②医療安全担当者交流会 (4) 関係機関等との連携促進 (5) 医療安全委員会の開催（年6回）	(3) 未就業看護職の就業支援 ①看護職再就業講習会の開催 受講者12名（申込者15名）就業者10名 登録病院 42病院 ②看護職への求人情報の提供 4回(6/1、9/3、12/3、3/1)各500部、配布先：未就業求職者、ハローワーク等関係機関、来館者等 (4) ナースセンター運営委員会の開催 1回(10/29) (5) 就業協力員部会の開催 2回(6/28、10/11) (6) ナースセンター事業の広報 習志野市の市民便利帳に広告掲載 新規ポスター・リーフレット作成 (7) 日本看護協会、中央ナースセンター、公共職業安定所との連携 ①平成24年度ナースセンター担当者会議 1回(9/10) ②平成24年度ナースセンターブロック別会議 1回(9/11) ③都道府県ナースセンター就業相談員研修 2回(11/12・13、11/26・27) (8) 就業看護職への相談支援 3,694件 7. 労働環境改善委員会の開催 5回(9/27、10/23、11/30、12/12、3/14) (1) 医療・看護に関する相談支援、情報提供 ①相談件数：9件うち1件は弁護士に依頼（相談内容：事故2件、感染関係2件、相談先等5件） ②顧問弁護士による情報提供：看護ちば4月(転落事故) 7月(抑制具の使用) 10月(乳幼児の事故) 1月(褥瘡と病院側の責任) ③医療安全情報の掲載及びホームページ内医療安全情報の追加 (医療安全情報収集の充実・関連情報リンクの添付) (2) 医療安全推進週間の推進 ①第8回医療安全大会の開催 日 時：11月18日(日)12:00～17:00 場 所：幕張メッセ(国際会議室・中会議室201) テーマ：「チームでつくる！医療安全文化」 内 容：基調講演 『患者・家族と医療者との信頼関係を目指して ～夫の病氣と医療事故を通して感じたこと～』 講 師 社会医療法人阪南医療福祉センター 阪南中央病院 医療安全管理部・患者情報室 院内相談員 北田 淳子氏 活動報告 東邦大学医療センター 佐倉病院 院長補佐・医療安全管理室 室長 龍野 一郎氏 船橋市立医療センター 看護師長・前医療安全管理室 副室長 善浪 正子氏 医療機器メーカーの医療安全対策の説明及び医療機器展示 ～接続・設定ミスを減らす取り組み～ 輸液ポンプ等輸液関係：テルモ(株)、ニプロ(株)、 (株)ジェイ・エム・エス、(株)トップ 心電図モニター関係：日本光電東関東(株)、フクダ電子南関東販売(株) 参加人数 489名(看護職 375名、他職種 52名、関係者62名) ◎医療安全推進の普及啓発 医療安全に関する標語の募集 応募数：407作品(63施設) 優秀作品：「チーム力 高めて防ぐ 医療事故」 帝京大学ちば総合医療センター 中央診療部 佳 作：「安全を 明日につなぐ チームの輪」 鴨川市国保訪問看護ステーション 田代ひろ子氏 「確認は みんなを守る 命づな」 千葉県こども病院 ICU ポスター等による普及啓発：医療安全に関する標語の優秀作品をポスター として作成、県内病院及び会員施設等へ配布 (3) 医療安全管理者の育成 ◎医療安全担当者交流会の開催 日 時：3月14日(木)10:00～16:30 場 所：千葉県看護会館 大研修室 内 容： ・講 演「事故当事者の立場から伝えたい医療安全の重要性」 講 師 自治医科大学看護学部基礎看護学 助教 高山詩穂氏 ・グループワーク(自己課題の発表、まとめ) 参加人数 89名(参加者75名、関係者14名) (4) 関係機関等との連携促進 ・拡大医療安全推進会議(日本看護協会主催) (7/12) ・医療の質・安全学会及び医療安全全国フォーラム (11/24・25) (5) 医療安全委員会の開催 6回(9/12、10/9、11/13、12/11、1/8、2/5) ・アンケート調査実施：回収率65%(182施設)

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(3) 訪問看護の推進に関する事業	<p>1. 訪問看護推進事業（千葉県委託）</p> <p>(1) 訪問看護推進協議会の開催 (2) 訪問看護に関する総合相談の開催</p> <p>(3) 訪問看護の普及啓発 ①地域連携フォーラムの開催</p> <p>②リーフレットの改訂・配布</p> <p>2. 訪問看護サポートセンターちば</p> <p>(1) ネットワークの拡大 (2) 請求事務等の支援</p> <p>3. 訪問看護実践センター（千葉県委託・補助事業）（地域医療再生計画事業）</p> <p>(1) 検討委員会の設置・開催</p> <p>(2) 人材の育成 ①訪問看護師の養成</p> <p>②研修会の開催</p>	<p>(1) 訪問看護推進協議会 2回(9/28、3/28)</p> <p>(2) 訪問看護に関する総合相談 相談日 月～金 9:00～17:00 相談件数 53件 相談内容 看護師、介護支援専門員等専門職（ステーション開設に関するもの、看護の範囲等） 県民（訪問看護サービスの内容等）</p> <p>(3) 訪問看護の普及啓発 ①地域連携フォーラム 開催日：9月22日(土) 13:30～17:15 会場：千葉県看護会館大研修室 テーマ：「その人らしい在宅療養を支援するために～経口摂取移行にむけた多職種連携～」 講演：「経口移行に役立つ摂食・嚥下リハビリテーションテクニック」 講師 藤田保健衛生大学病院看護主任 摂食・嚥下障害看護認定看護師 三鬼達人氏 シンポジウム：「経口摂取移行にむけた多職種連携」 座長：千葉県看護協会 常任理事 星野恵美子 シンポジスト 社会保険船橋中央病院 管理栄養士 白田有希氏 順天堂大学医学部附属浦安病院 退院調整看護師 山下実佐子氏 千葉県歯科医師会 理事 栗原正彦氏 緑が丘訪問看護ステーション 所長 山崎潤子氏 参加人数：189名（歯科医師8名、歯科衛生士13名、看護職107名、理学療法士等14名、管理栄養士14名、福祉関係等33名）</p> <p>②リーフレットの改訂・配布</p> <p>(2) 請求事務等の支援 県内ステーション3箇所で開催 請求事務代行に関する協定（平成24年4月1日付）の締結</p> <p>(1) 検討委員会の設置・開催 ①訪問看護実践センター事業企画評価委員会（委員13名） 2回(9/28、3/28) ②人材育成専門部会（委員11名） 5回(6/29、7/24、9/6、1/15、3/1) 議 事：1回 新卒訪問看護師育成プログラム及び育成計画、新卒者の育成検証等 2回 訪問看護師育成研修計画、平成25年度募集等 3回 新卒者の育成検証、スキルアップ研修及び訪問看護師指導者研修、平成25年度募集チラシ作製等 4回 新卒訪問看護師育成プログラム、訪問看護師に関わる研修体系について 5回 平成24年度訪問看護に関わる研修について、平成25年度人材育成事業計画について ③小規模訪問看護ステーションの支援専門部会（委員9名） 6回(7/6、7/31、8/28、10/11、12/27、2/26) 議 事：1回 訪問看護ステーション現状調査結果、周辺事務の集約化等 2回 事務の集約化、効率化の検討等 3回 周辺事務の効率化の内容と方法、協会独自の訪問看護記録の検討等 4回 看護記録とデータ分析のワーキンググループの報告、システム開発事業説明会結果、周辺事務の効率化の今後の事業の進め方 5回 インターフェイス仕様検討会の結果報告、拡大戦略について 6回 インターフェイス仕様検討会の結果報告、今後の進め方について その他：協会独自の訪問看護記録の検討(9/10、9/14、12/10、1/17、1/22) 業者を対象にした事業説明会を開催(9/20、10/29)</p> <p>(2) 人材の育成 ①訪問看護師の養成 ・訪問看護師養成プログラムの構築 千葉県大学院看護学研究科と協働でプログラムの作成 目標：2年間で一人前の訪問看護師になる ・新卒訪問看護師の就業する訪問看護ステーションへ支援（会議）：42回 内訳：カンファレンス18回、学習支援会議18回 全体会議6回 ・実践センター研修の開催：19回 内訳：基礎看護技術研修 10回 訪問看護実践研修 9回</p> <p>②研修会の開催 ・訪問看護師養成講習会 研修期間：7月～25年2月 受講者：34名（eラーニング修了32名、全課程修了30名） 研修内容：eラーニング、講義4回（7・11・12・2月）、 実習2日間（※11月、12月の研修は公開研修としても実施） ・訪問看護師スキルアップ研修会の開催 日 時：1月12日（土） 研修内容：呼吸管理の領域、肺理学療法「排痰法の理論と実際（実技編）」 講 師：国立精神・神経医療研究センター病院 リハビリテーション部 理学療法主任 寄本恵輔氏 受講者数：73名</p>



項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(3) 訪問看護の推進に関する事業	<p>③研修室等の基盤整備</p> <p>(3) 小規模訪問看護ステーションの支援</p> <p>①ステーションの管理運営に関する支援</p> <p>②IT化の促進</p> <p>③経営診断支援</p> <p>④コールセンター設置検討</p> <p>⑤サテライトの設置支援</p> <p>(4) 訪問看護に関する調査研究</p> <p>4. 関係機関との連携</p> <p>(1) 日本看護協会、訪問看護協会等との連携</p> <p>(2) 医師会、訪問看護ステーション協議会等との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護指導者研修会               <ul style="list-style-type: none"> <li>日 時：2月2日（土）</li> <li>研修内容：新任・新卒訪問看護師育成指導者研修会</li> <li>講 師：千葉大学大学院看護学研究科 教授 吉本照子氏、 特任教授 長江弘子氏、 講師 辻村真由子氏</li> <li>受講者数：31名</li> </ul> </li> <li>・退院支援研修会               <ul style="list-style-type: none"> <li>研修期間：講義 7/21、28、9/8、 実習 7/30～9/7のうち1日</li> <li>受 講 者：46名</li> <li>研修内容：平成24年度診療報酬・介護報酬改正について、ステーションと施設看護師との連携や社会資源の活用方法等</li> </ul> </li> </ul> <p>③研修室等の基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル人形等の購入</li> <li>・iPad活用による電子書籍の購入</li> </ul> <p>(3) 小規模訪問看護ステーションの支援</p> <p>②IT化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協会独自の訪問看護記録の開発に着手</li> <li>システム開発に向けて、レセ会社を募集（10社参加）</li> <li>千葉県版訪問看護支援システムα版のシステム開発（3社）→方法の転換</li> <li>企画提案型入札方式の実施（応募5事業者）→1社に決定</li> <li>千葉県版訪問看護ソフトの要件定義書、システム設計書の完成</li> </ul> <p>③経営診断支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営診断コンサルタント業者と契約を締結</li> <li>・経営診断に用いる調査票案の作成</li> </ul> <p>④コールセンター設置検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他県の類似事例を文献検索、情報収集、現地調査し検討</li> </ul> <p>⑤サテライト設置支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置場所：柏市</li> <li>・開 設：平成25年4月1日</li> <li>・サテライト設置マニュアル作成中</li> </ul> <p>(4) 訪問看護に関する調査研究</p> <p>①訪問看護ステーション現状調査結果</p> <p>実施時期：6～7月</p> <p>対 象：県内訪問看護ステーション214施設</p> <p>調査結果：回収状況 対象数214施設 回収186施設（回収率86.9%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師5人未満の小規模訪問看護ステーションが7割</li> <li>・職員を増員したい訪問看護ステーションが7割</li> <li>・うち新卒看護師の採用を検討するが29ステーション</li> <li>・訪問看護師は多くの事務作業に関わっているため、本来の訪問看護業務ができにくい現状</li> <li>・7割の訪問看護ステーションが訪問看護記録に紙媒体を使用</li> </ul> <p>②訪問看護師の育成フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：3月16日（土）</li> <li>・テーマ：新卒看護師が訪問看護師として頑張っています</li> <li>・内 容：講演 シンポジウム ポスター展示</li> <li>講 師：千葉県看護協会 専務理事 山木まさ</li> <li>座 長：千葉大学大学院看護学研究科 特任教授 長江弘子氏</li> <li>シンポジスト：看護協会ちば訪問看護ステーション 新卒看護師 田中智美 指導者 豊田智生 事業担当者 保坂和子</li> </ul> <p>・参加者：47名</p> <p>(1) 全国訪問看護事業協会 総会（6/25、2/13） 日本看護協会、訪問看護担当者会議（3/8）</p> <p>(2) 訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議</p> <p>①第1回 5月15日：訪問看護実践センター事業について</p> <p>②第2回 3月22日：訪問看護実践センター事業について ヘルパーの喀痰吸引研修（第3号研修）について</p>

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(4) 県民の健康・福祉の増進に関する事業	<p>1. 「看護の日」「看護週間」事業</p> <p>(1) 第22回県民が集う「看護の日」事業 【テーマ】いのちを支える看護の魅力 【月 日】平成24年5月12日（土）</p> <p>①中央行事 場所：千葉市生涯学習センター</p> <p>②地区部会行事 場所：12地区部会</p> <p>③ふれあい看護体験事業(再掲)</p> <p>④実行委員会の開催</p> <p>2. 「まちの保健室」事業</p> <p>(1) 常設型の充実</p> <p>(2) イベント型の積極的な開催</p> <p>3. 自殺予防対策(千葉県補助事業)</p> <p>(1) 心の総合相談窓口の充実</p> <p>(2) 自殺予防に関する広報</p> <p>(3) 研修会の開催（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般外来におけるうつ早期発見と対応のポイント」(再掲)</li> <li>・「うつ傾向にある患者への関わり方」(再掲)</li> </ul>	<p>(1) 第22回県民が集う「看護の日」事業 テーマ：いのちを支える看護の魅力 日 時：5月12日（土） 12：30～16：00</p> <p>①中央行事 場 所：千葉市生涯学習センター 内 容：看護功労者知事表彰式（20名） 看護体験記入賞者表彰・優秀作品発表 応募数 95作品 優秀(4作品) 佳作(5作品) 優秀・佳作作品は冊子に製本(1,300冊印刷)し、県内高校に配布、ホームページに掲載、ダウンロード可能 特別講演「いのちの大切さ 看護の大切さ」 講師（独）放射線医学総合研究所重粒子医科学センター Ai情報研究推進室 室長 海堂尊氏 白衣ファッションショー 看護模擬体験 進路相談 ふれあい看護体験等 参加者：435名（一般314名うち中高校生40名）</p> <p>「国際助産師の日」同日開催 内 容：マタニティ・沐浴体験等 参加者：延183名</p> <p>②地区部会行事 会 場：12地区部会が指定した場所 内 容：ふれあい看護体験 まちの保健室（健康相談等） 参加者：延5,704名</p> <p>④実行委員会の開催 3回(6/28、10/11、1/23)</p> <p>(1) 常設型の充実 地区部会主催 開催回数：128回 参加者数：延 6,430名 会 場：①アリオ蘇我(千葉)、②カインズホーム市原店(市原)、③イオン津田沼店(船橋)、④市川市中央図書館(市川)、⑤イトーヨーカドー松戸店(松戸)、⑥道の駅しようなん(東葛)、⑦ボンベルタ成田(印旛)、⑧ふれあいパーク八日市場ほか(利根)、⑨東金サンピア(山武)、⑩茂原アスモ(長夷)、⑪イオン木更津店(君津)、⑫イオンタウン鴨川 ほか(安房)</p> <p>協会主催 開催回数：11回 参加者数：ミニ講話124名、相談44名 会 場：千葉三越</p> <p>(2) イベント型の積極的な開催 地区部会主催 開催回数：11回 参加者数：延 4,278名 会 場：11会場</p> <p>協会主催 第1回：千葉三越「美と健康フェア」 日 時：9月2日（日） 会 場：千葉三越 内 容：血圧、体重、体脂肪測定、相談、経皮的静脈血酸素飽和度測定 肺年齢測定（千葉中央看護専門学校看護学生によるたばこの健康教育併設） 参加者数：52名 第2回：健康まつり 日 時：12月1日（土） 会 場：千葉市蘇我勤労市民プラザ 内 容：血圧、体脂肪測定、相談 参加者数：66名</p> <p>(1) 心の総合相談 相談件数：331名(延570件) 相談内容：メンタルヘルス、男性更年期症状、人間関係、家族関係、労働環境等</p> <p>(2) 自殺予防に関する広報 カード式広告の増刷：80,000枚 配布先：精神科単科以外の病院や公的機関等</p> <p>(3) 研修会の開催（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般外来におけるうつ早期発見と対応のポイント」 受講者：38名（26病院）</li> <li>・「うつ傾向にある患者への関わり方」 受講者：135名（60病院）</li> </ul>

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(4) 県民の健康・福祉の増進に関する事業	<p>4. たばこ対策事業</p> <p>(1) 禁煙のための相談支援</p> <p>(2) たばこによる健康被害の普及啓発</p> <p>① 普及啓発運営委員会の開催</p> <p>◎ 看護学校における普及啓発の推進 ・看護教員への禁煙指導研修会の開催</p> <p>・看護学生による地域住民等への健康教育</p> <p>◎ 新人看護職への普及啓発</p> <p>(3) 禁煙指導者の育成（再掲）</p>	<p>(1) 禁煙のための相談支援 看護学生による下記の活動を行う際、禁煙外来の紹介等を実施</p> <p>(2) たばこによる健康被害の普及啓発</p> <p>① 「たばこの健康被害」普及啓発運営委員会の開催 1回 日 時：1月25日（金） 議 題：平成24年度活動状況の報告と評価及び今後について検討</p> <p>◎ 看護学校における普及啓発の推進 看護教員への禁煙指導研修会：日 時 7月3日（火） 参加者数 19名（参加者15名（13校）、関係者4名） 講 師 日本禁煙科学会理事 三浦秀史氏</p> <p>たばこによる健康被害教育テキストの配布：県内看護学校32校 看護学生による地域住民等への健康教育（9～12月） 事業説明会参加校：13校 事業参加校：実14校（延20校：講義6校、学校内活動 7校、学校外活動7校） 禁煙週間（世界禁煙デー）におけるポスター配布</p> <p>◎ 新人看護職への普及啓発 健康教育：1,001名（フレッシュセミナー受講者） アンケート調査結果：回収率99.2% 喫煙率15.7% 喫煙開始時期 高校生30.2% 看護学生21.9%等 禁煙開始時期 看護学生31.0%</p>
	<p>5. 災害支援対策事業</p> <p>(1) 災害支援ネットワークの強化</p> <p>① 千葉県看護協会災害対策本部の設置</p> <p>◎ 「3・11」県内施設合同防災訓練</p> <p>◎ 災害時における日本看護協会及び各都道府県看護協会との連携</p> <p>◎ 災害時における千葉県・市町村と関係機関の連携</p> <p>(2) 災害に備えた支援体制の整備</p> <p>① 災害支援ナースの登録・管理</p> <p>② 災害支援ナースの派遣調整</p> <p>③ 災害支援ナース派遣マニュアルの普及</p> <p>④ 災害時必要物品の管理</p> <p>(3) 災害救護支援ナースの育成（再掲）</p> <p>(4) 地域における高齢者等見守り支援アドバイザー設置事業（千葉県委託事業）</p>	<p>(1) 災害支援ネットワークの強化</p> <p>◎ 災害時における日本看護協会及び各都道府県看護協会との連携 日本看護協会との合同派遣訓練：日 時 9月26日（水）～28日（金） 参加数 56施設 東日本大震災支援金：「大槌町子どもたちを支える会」承認額 500,000円（申請額 1,000,000円）</p> <p>◎ 災害時における千葉県・市町村と関係機関の連携</p> <p>九都県市合同防災訓練 千葉県会場 日 時：9月1日（土） 12:00～15:00 会 場：市川市江戸川河川敷緑地 参加者：26名（市川地区部会看護職20名 協会6名）</p> <p>九都県市合同防災訓練 千葉市会場 日 時：9月1日（土） 9:00～12:00 会 場：千葉県立千葉北高等学校 参加者：3名（千葉地区部会看護職2名 協会1名）</p> <p>船橋市防災訓練 日 時：8月26日（日） 9:20～12:00 会 場：船橋市内各小学校 参加者：64名（船橋地区部会看護職）</p> <p>(2) 災害に備えた支援体制の整備</p> <p>◎ 災害支援ナースの登録・管理：登録者数 127名（3月末現在）</p> <p>◎ 災害時必要物品の管理：12月実施 災害支援ナースの作業服、作業スボン、ベスト購入</p> <p>(3) 災害救護支援ナースの育成（再掲）</p> <p>◎ 災害看護（基礎編・実践編）（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎編：11月8日（木）～9日（金） 2会場で実施 200名参加</li> <li>・実践編：3月4日（月）～5日（火） 85名参加</li> <li>・「都道府県看護協会における災害支援ナース指導者養成研修」：10月18日（木）～19日（金）3名参加</li> </ul> <p>(4) 地域における高齢者等見守り支援アドバイザー設置事業</p> <p>◎ 見守り支援アドバイザー活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者に対する支援：198件</li> <li>・住民個人への支援：相談 208件、同行訪問 215件</li> <li>・関係者調整会議</li> <li>・香取市：2回（5/15、2/7）</li> <li>・旭市：3回（5/17、10/26、2/4）</li> <li>・事例検討会 日 時：11月27日 テーマ：「支援に繋がらない処遇困難な母子世帯」 助言者：千葉大学大学院看護学研究科地域看護学教育研究分野 教授 宮崎美砂子氏 参加者：12名（出席者9名、関係者3名）</li> </ul> <p>◎ 研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回研修会 日 時：11月1日（木） 会 場：旭市働く婦人の家（旭市保健センター2階） テーマ：「災害において介護支援専門員等に期待されること」～今後の災害に備えどう関わるか～ 対象者：介護支援専門員、保健師等</li> </ul>

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(4) 県民の健康・福祉の増進に関する事業	6. 千葉県小児救急電話相談事業 (1) 相談員の登録・派遣  (2) 相談員の勤務調整  (3) 相談員研修会の開催  (4) 千葉県小児救急電話相談事業協議会への出席	講 師：千葉大学大学院看護学研究科地域看護学教育研究分野 教授 宮崎美砂子氏 参加者：44名（出席者39名、関係者5名） ・第2回研修会 日 時：11月27日（火） 会 場：香取市佐原中央公民館 3階視聴覚室 テーマ：「災害時の保健活動について」～今回の経験からの学びを今後に生かしていくために～ 対象者：香取管内保健師等 講 師：千葉大学大学院看護学研究科地域看護学教育研究分野 教授 宮崎美砂子氏 参加者：29名（出席者25名、関係者4名） ・第3回研修会 日 時：1月23日（水） 会 場：ホテルポートプラザちば テーマ：「石巻赤十字病院の100日間」 対象者：看護協会会員代表者、看護職ほか 講 師：石巻赤十字病院 副院長兼看護部長 金 愛子氏 参加者：219名（出席者190名、関係者29名） ◎報告書の作成 500部作成、関係機関に配布 ◎地域における高齢者等見守り支援アドバイザー設置事業委員会：2回（5/30、2/21）  (1) 相談員の登録・派遣 ①相談体制 ・相談日 : 365日 19:00～22:00 ・相談体制 : 平日 看護師3名、土日祝日 看護師4名、後方支援医師1名 ・登録相談員 : 24名輪番制 ②相談件数 : 19,569件（1日平均 53.6件） (2) 相談員の勤務調整 2ヶ月毎に勤務表作成 (3) 相談員研修会の開催 ①登録相談員の研修会 第1回 日時：10月14日（日）13:30～17:30 場所：千葉県医師会会議室 内容：講演「コミュニケーションとストレスの理解～より良い相談業務のために」 講師 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 臨床心理士 富安哲也氏 参加者 26名 第2回 日時：3月10日（日）10:00～16:30 場所：千葉県看護会館 大研修室 内容：「小児の誤飲と誤嚥」 講師 総合病院国保旭中央病院 小児科主任部長 本多昭仁氏 「共感を表現し、話を引き出すコミュニケーション・スキル」 講師 産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター 特別研究員 掛札逸美氏 参加者 30名 ②新規相談員の研修会 第1回 日時：7月15日（日）15:30～19:30 相談員：2名（8月から勤務開始） 講 師：雨宮恵美子氏（相談員歴6年） ③外部研修会 ・小児救急電話相談スキルアップ研修（日本小児保健協会 9/27、11/23・24）受講者：（1名） ・小児救急電話相談対応者研修（厚生労働省医政局12/15）受講者：1名 (4) 千葉県小児救急電話相談事業協議会への出席 2回（8/10、3/7）
	7. 関係機関・他団体への協力 (1) 研修会等への講師紹介や派遣  (2) 行事等への参加、必要時ボランティアの派遣	(1) 研修会等への講師紹介や派遣 ・健康ちば推進県民大会：1月26日（土） ・がん患者大集合：9月2日（土） ・千葉県生涯大学校への講師派遣 11回 （4/27、5/27、5/24、6/14、7/2、9/23、11/13、11/27、1/18、2/13、2/27） (2) 行事等への参加、必要時ボランティアの派遣 回 数：5回（延11日） 人 数：16名 行 事：心のふれあいフェスティバル がん予防展 第46回全国ろうあ者体育大会 千葉県障害者スポーツ大会等  ◎介護職員等対象の喀痰吸引等研修事業 10月～3月、講義（50時間）演習、実地研修 1コース 1回 188名 介護職員等対象の喀痰吸引等研修実施委員会 5回（9/5、10/25、11/22、12/18、2/26）

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(5) 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	1. 職能委員会 (1) 保健師職能委員会 年6回 (2) 助産師職能委員会 年6回 (3) 看護師職能委員会 年6回 (4) 三職能合同委員会 年1回  2. 職能集会・交流会 (1) 各職能別集会  (2) 各職能別交流会	(1) 保健師職能委員会 6回(8/17、9/29、10/19、12/19、2/5、3/11) (2) 助産師職能委員会 6回(8/20、10/25、11/22、12/13、2/4、3/18) (3) 看護師職能委員会 6回(9/5、10/3、11/7、12/5、2/6、3/6) (4) 三職能合同委員会 2回(7/4、1/17)  (1) 各職能別集会 保健師職能集会 日 時：9月29日(土) 参加者数：42名 内 容：講演「リーダーの役割を担う保健師に求められるもの」 講師 公益社団法人日本看護協会 専務理事 井伊久美子氏 助産師職能集会 日 時：7月20日(金) 参加者数：35名 内 容：特別講演「周産期における災害の実態と災害対策の現状と課題」 講師 スズキ記念病院(宮城県岩沼市)看護部長 八木橋香津代氏 プレゼンテーション(災害対策の体験発表3名) 看護師職能集会 日 時：7月7日(土) 参加者数：67名 内 容：特別講演「看護師の労働環境の現状と改善への取り組み」 -夜勤・交替制勤務に関するガイドラインより- 講師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 小川忍氏  (2) 各職能別交流会 保健師活動指針の見直し検討会 日 時：9月10日(月) 参加者数：19名(保健師職能委員7名、県内各分野の保健師12名) 内 容：保健師活動指針の見直しに関する情報交換 保健師交流会 日 時：1月9日(水) 参加者数：52名 内 容：実践報告「多職種との協働活動から」 浦安市猫実包括支援センター 齋川晃代氏 「地域保健の活動から」 鴨川市健康推進課保健予防係 山口恵子氏 「一人設置の立場から」 千葉県児童相談所虐待対策係 山田照美氏 「保健業務の垣根を越えて」 千葉県健康福祉部医療整備課 医師・看護師確保推進室 中田明德氏 講演「多分野配置の中で活かす保健師能力」 国際医療福祉大学大学院 副大学委員長 久常節子氏 助産師職能交流会(産科看護管理者交流集会) 日 時：10月25日(木) 参加者数：36名 内 容：講演「産科医療補償制度とリスクマネジメント」 講師 川島助産院 川島広江氏 助産師職能交流会(中堅助産師交流会) 日 時：H25年1月31日(木) 参加者数：51名 内 容：助産師クリニカルリーダーの指針の説明 講演「産科病棟における最新の感染管理」 講師 埼玉医科大学総合医療センター 感染管理認定看護師 菅原君子氏 グループディスカッション 「感染管理に関する自施設の課題と解決の方向性」 准看護師交流会 日 時：8月18日(土) 参加者数：75名 内 容：看護師養成における学習体験報告(進学支援)2名 ワークショップ「よりよい看護をするためにチーム内の コミュニケーション技術をみがこう」 講師 特定非営利活動法人アサーティブジャパン 牛島のり子氏・桜沢信子氏 看護師交流会 日 時：2月23日(土) 参加者数：67名 内 容：講演「2025年問題を見据えた、これからの看護を考える。」 講師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 齋藤訓子氏 グループワーク「介護・福祉関係施設・在宅等領域と病院領域 の看護職に求められるものは何か」講師 と全体ディスカッション

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(5) 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	3. 県行政等への要望・意見具申 (1) 県の翌年度予算等に関する要望書の提出  (2) 千葉県医療審議会等への参画  4. 看護関連施策に対する提言 (1) 国・日本看護協会等の要望・提言 (2) 資格認定制度の推進 ① 専門看護師、認定看護師への支援 ② 専門看護師、認定看護師等の資格取得の促進	(1) 県の翌年度予算等に関する要望書の提出（8/23） 要望事項 ① 千葉県における看護師の確保・定着対策について ② 在宅医療・訪問看護の推進について ③ 安全・安心な出産環境の確保について ④ 保健師の資質向上と新たな活動方針の確立について ⑤ 医療安全対策の推進について 坂本副知事と意見交換会（9/4） 自由民主党千葉県議会（9/4） 民主党千葉県議会（8/30） (2) 千葉県医療審議会等への参画 千葉県・市町村等関係会議 70回 関係団体等会議 48回
	(6) 指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに訪問看護の実施に関する事業	1. 訪問看護事業 (1) 質の高い訪問看護の提供  (2) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援  (3) 24時間、緊急時の訪問看護体制の充実  (4) 実績評価会議  2. 居宅介護支援事業 (1) 質の高いケアプランの提供 (2) 利用者の申請代行 (3) 地域のネットワークづくり  3. 訪問看護の普及 (1) 訪問看護研修生の受入れ (2) 看護学生実習の受入れ  4. 地域ニーズに応じた運営体制の整備 (1) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (2) ちば訪問看護ステーション運営会議 年4回 (3) ちば訪問看護ステーション定例会議 月1回 (4) サテライトの設置  5. 医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携 (1) 医療機関、介護支援専門員等との連携 ① 地域の行事・交流会、連絡会への参加  (2) 利用者確保のための広報活動  6. 職員の資質の向上 (1) 事例検討会 (2) 研修会・学会等への参加 (3) 地域の行事・交流会、連絡会等への参加(再掲)

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(7) その他 この法人が目的を達成するために必要な事業	1. 地区部会活動事業 (1) 会議・研修会の開催 ① 研修会 年3回 ② 役員会 年5回程度 ③ 連絡会 年2回以内 (2) 看護職確保定着対策の推進(再掲) ① 就業協力員活動(再掲) (3) 会員増の促進 (4) 地域住民に対する健康相談・教育(再掲) ① まちの保健室の開催 ② 「看護の日」「看護週間」事業 (5) 地区部会事業・先駆的事业 ① 地区部会における課題を解決するための事業 ② 協会事業モデル地区としての事業 (6) 地域ネットワークづくりの推進 ① 市町村及び関係機関との連携 ② 地域の保健医療政策への提言 ③ 三職能委員会・常任委員会等との連携	(1) 会議・研修会の開催 ① 研修会 35回(12地区部会) ② 役員会 89回(12地区部会) ③ 連絡会 25回(12地区部会) (3) 会員増の促進 (5) 地区部会事業・先駆的事业 ① 地区部会における課題を解決するための事業 長夷地区 看護研究研修会（施設別個別指導）2回(8/30、10/29) 安房地区 看護進路相談研修会（中学校教員対象） ② 協会事業モデル地区としての事業 印旛地区 新人看護職公開研修・既卒者向け公開研修 (6) 地域ネットワークづくりの推進 ① 市町村及び関係機関との連携(地区で開催される事業への協力) 千葉地区 2回(9/1、九都泉市合同防災訓練、10/13市民健康づくり大会) 市原地区 3回(10/21 健康祭、1/12 高滝マラソン、1/13・14 全国中学校選抜剣道大会) 船橋地区 1回(9/8 船橋市救護シンポジウム) 市川地区 2回(9/1 九都泉市合同防災訓練、10/28 健康フェア浦安) 松戸地区 4回(三師会主催医療懇話会、8/4 松戸花火大会、10/7 松戸まつり、11/4 松戸市総合防災訓練) 印旛地区 2回(10/20・21 成田健康福祉まつり、3/24 佐倉朝日健康マラソン) 山武地区 1回(11/18 横芝光町産業まつり・健康まつり) 君津地区 2回(7/1 国保いきいきフェスタ、10/20 健康と福祉のふれあいまつり) 安房地区 7回(6/7・7/1 高齢者体力測定、9/23 南房総市ロードレース千倉、1/19 館山市寒中水泳、1/27 若潮マラソン ほか)
	1. 情報提供、広報事業 (1) 千葉県看護協会の広報 ① 機関誌「看護ちば」の発行 ② ホームページの充実 ③ 協会パンフレット等の活用 (2) 県民に対する健康情報等の提供 (3) 広報委員会の開催年6回	(1) 千葉県看護協会の広報 ① 機関誌「看護ちば」の発行 4回(4月、7月、10月、1月) ② ホームページによる看護等の情報発信 アクセス：149,086件 ③ 協会パンフレット等の作成 5月(新規パンフレット作成) (2) 県民に対する健康情報等の提供 協会ホームページ(インフォメーション)：夏季の熱中症対策、小児の誤嚥防止、妊婦の窓口相談等 (3) 広報委員会の開催 5回(9/20、10/25、11/15、1/29、2/28)
	1. 組織運営に関する会議等の開催 (1) 総会 年1回 ① 日時：平成24年6月15日(金) ② 場所：アパホテル東京ベイ幕張 (2) 理事会 年6回 (3) 施設等会員代表者会 年2回以上 (5) 保助看護職能委員会 年6回(再掲) (6) 推薦委員会 (7) 常任委員会 年6回(再掲) 教育委員会、労働環境改善委員会 医療安全推進委員会、広報委員会 会員増促進委員会 (8) 千葉県看護連盟との連携	(1) 総会 ① 日時 6月15日(金) ② 場所 アパホテル東京ベイ幕張 ③ 参加者 参加者364名、委任状19,137名 ④ 議案 ・平成23年度事業報告等について ・平成24年度役員等の選出について ・平成24年度千葉県看護協会スローガンについて 「～看護の専門性と職能団体としての力を発揮し、県民の健康な生活を支えよう～」 ・平成25年度日本看護協会通常総会代議員選出について(代議員26名、予備代議員26名) (2) 理事会 定例会 6回(5/10、7/12、9/13、12/13、2/7、3/13) 臨時会 2回(4/5、6/15) (3) 施設等会員代表者会 2回(7/19、1/23) (6) 推薦委員会 5回(9/7、10/17、11/21、12/19、2/20) (8) 千葉県看護連盟との連携 総会 1回(6/22) 合同役員会 2回(7/10、3/5) 合同研修会 1回(8/18) 講演 「看護が豊かに行われる社会づくりを目指して」 講師 日本看護連盟幹事長 阿津公子氏 特別講演 「2025年問題への展望」～看護管理者に期待するもの～ 講師 前千葉県健康福祉部保健医療担当部長 井上肇氏 参加者 89名

項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
<p>(7) その他、この法人が目的を達成するために必要な事業</p>	<p>2. 30周年記念事業</p> <p>(1) 記念式典 ①日時：平成24年6月15日(金) ②場所：アパホテル東京ベイ幕張</p> <p>(2) 記念誌の発行 ①刊行委員会の開催</p> <p>3. 会員サービス・福祉の充実</p> <p>(1) 会員への相談支援、情報提供 (2) 看護職の表彰</p> <p>(3) 慶弔、病気見舞い (4) 災害時の支援</p> <p>4. 会員増の促進 (1) 新規入会の促進</p> <p>①新人看護職の入会促進 ②未加入施設への入会促進 ③保健師の入会促進</p> <p>(2) 継続会員への勧奨 (3) 再入会者への入会促進 (4) 会員増促進委員会の開催 年6回</p> <p>5. 公益社団法人移行に伴う事務</p> <p>(1) 名称変更に伴う諸手続き (2) 名称変更に伴う印刷物等の作成 (3) 関連諸規程等の改正</p> <p>6. 日本看護協会との連携</p> <p>(1) 法人会員会・理事会 (2) 職能委員長会 (3) 日本看護協会通常総会代議員選出</p>	<p>(1) 記念式典 ①日 時 6月15日(金) 13:00～15:40 ②場 所 アパホテル東京ベイ幕張 ③参加者 410名 ④内 容 記念表彰(対象者11名) 記念講演「宇宙人夢をつなぐ」 講師 宇宙飛行士 山崎直子氏 ⑤その他 創立30周年記念事業企画運営委員会(記念式典運営会議)1回(4/23)</p> <p>(2) 記念誌の発行 ①刊行委員会の開催 創立30周年記念事業企画運営委員会(記念誌編集会議)4回(4/23、7/18、9/27、1/31) 創立30周年記念の刊行 800部発行 県、会員施設及び関係団体に配布</p> <p>(1) 会員への相談支援、情報提供 1日/約12件(入会手続き等に関する問い合わせ等) (2) 看護職の表彰 平成24年度千葉県看護協会会長表彰 185名 平成24年度優良看護職員厚生労働大臣表彰 3名 平成24年度千葉県看護功労者知事表彰 14名 (3) 慶弔、病気見舞い 会員に対する弔慰金の支給 1件(4月) (4) 災害時の支援</p> <p>(1) 新規入会の促進 平成24年度会員数 23,241名(前年比 511名増) (新規入会者数 2,382名) 会員増促進委員会において戦略を検討。協議結果に基づき具体策の検討 ①新人看護職の入会促進 : フレッシュセミナー研修会、看護学校等の入学式で協会のPR ②未加入施設への入会促進 : 未加入病院への入会案内等の送付、准看護師交流会 ③保健師の入会促進 : 保健師職能委員会によるチラシ等の作成(保健師職能だより、入会案内) (2) 継続会員への勧奨 : 入会の案内送付、継続手続未完了者への催促の送付(2月) (3) 再入会者への入会促進 : 会員施設の未継続入会者への案内等の送付 (4) 会員増促進委員会の開催 5回(10/3、11/29、1/29、2/19、3/21)</p> <p>(1) 名称変更に伴う諸手続き 千葉県法務法務局に公益社団法人への移行に伴う名称変更による設立登記等申請(4/1) 公益社団法人へ移行(4/1) (2) 名称変更に伴う印刷物等の作成 定款及び関連諸規程集の作成(冊子印刷製本)(7月)、各施設に配布及び協会関連会議及び行事にて都度配布(累計6,000部) (3) 関連諸規程等の改正 経理規程の制定(3/13 理事会承認、平成25年4月1日施行)</p> <p>(1) 法人会員会・理事会 ・理 事 会 6回(5/9、6/6、7/26・27、9/18、10/15・16、2/28・3/1) ・法人会員会 中央 2回(9/19、3/1) 地区別(関東甲信越地区) 1回(10/23)</p> <p>(2) 職能委員長会 中央 2回(8/3、3/14) 地区別(関東甲信越地区) 1回(10/24)</p> <p>(3) 日本看護協会通常総会代議員の選出 平成24年度通常総会出席代議員の事前研修会の開催 日 時：5月24日(木) 参加者：32名 平成24年度通常総会 日 時：6月5・6日(火・水) 参加者：代議員26名 平成24年度全国職能別交流会 日 時：6月7日(木) 参加者：代議員25名 平成25年度代議員 6月15日(平成24年度定時総会)において選出 (代議員26名、予備代議員26名) 7月31日 日本看護協会に報告</p>



項目	実施計画（新規事業：ゴシック）	事業実施事項（新規追加事業は◎ゴシック体で表示、再掲については記載を省略）
(7) その他 この法人が目的を達成するために必要な事業	7. 行政等との連携 (1) 千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (2) 三師会、日本助産師会及び関係団体との連携 (3) 関係団体の行事等への協賛・後援等  8. 役員・職員の資質の向上と福利厚生 (1) 研修の実施 (2) 健康診断  9. 看護会館・ナースセンターの維持に関する事業 (1) 会館・ナースセンターの保全 ①安全管理 ・火災、防災訓練 ・消防用設備等の点検 ・設備の整備、点検  ◎環境整備 ・エコの積極的な取組み  (2) 協会PCの規格統一	(1) 千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (2) 三師会、日本助産師会及び関係団体との連携 平成24年度四師会年末懇親会への参加（12/13） (3) 関係団体の行事等への協賛・後援等 40件（内訳：共催1件、後援37件、協賛2件）  (1) 研修の実施（外部研修）（参加者7名） 関東甲信越地区保健師助産師訪問看護実習指導者講習会ほか (2) 健康診断（10～12月）順次実施 対象：役・職員全員  (1) 会館・ナースセンターの保全 ◎安全管理 消防用設備等の点検 7月 設備の整備、点検 ナースセンターのエレベーター定期点検 月1回 （故障のため、現在使用禁止） 自動ドア定期点検 月1回 電気設備の保安（自家用電気工作物点検） 月1回 看護会館1階事務室の出入り口扉の修繕 5月 衛星研修の中研修室での受講可能とするための視聴環境の整備 7月 ナースセンターの外構フェンス修繕 7月 看護会館下水管（排水管）の詰まり修繕 8月 看護会館の雨漏り対策として屋根のシーリング工事の実施 1月 看護会館の雨漏り対策として2階廊下の天井板補修交換工事の実施 2月 ◎環境整備 エコの積極的な取組み 節電等の取組（空調、照明、節水ほか） 看護会館蛍光管の交換 3月 (2) 協会PCの規格統一 OS（基本ソフトウェア）変更に伴う動作検証作業及び導入手順書の作成 リース契約によるPC一括導入（10月） ネットワークサーバーの更新（2月）

---

## 平成24年度決算報告

---

### 1. 新会計基準について

平成24年度、新公益社団法人へ移行したことに伴い、本会の決算書は新公益法人制度に準拠した「20年会計基準」に基づいて作成されることとなり、当該会計基準適用による主な変更点等は以下のとおりである。

\* 「平成20年会計基準」 国の定める公益社団法人の標準会計方式（平成20年策定、施行）

#### （1）会計区分について

会計区分については、これまでの「一般会計」「特別会計」の2会計区分から、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3会計区分にて構成されることとなった。

- ① 「公益目的事業会計」は、定款第4条（事業）の規定による7つの事業に区分している。
- ② 「収益事業等会計」は、収益事業である「施設の貸与等事業」「販売手数料及び出展広告料に関する事業」と、相互扶助事業である「会員福利厚生等に関する事業」に区分している。
- ③ 「法人会計」には、事業費以外の管理部門経費などが計上されている。

#### （2）財務3基準について

公益社団法人には、法定要件として次の財務三基準を満たすことが求められる。

- ① 収支相償の原則（認定法第5条6号、第14条）  
公益目的事業に係る収入が、公益目的事業に要する費用を超えてはならない。
- ② 公益目的事業比率（認定法第5条8号、第15条）  
公益目的事業の費用が、事業費・管理の合計額の50%以上でなければならない。
- ③ 遊休財産保有制限（認定法第5条9号、第16条）  
遊休財産額（用途を定めない財産）が保有制限額（1年分の公益目的事業費相当額）を超えてはならない。

### 2. 平成24年度決算の概要

全体決算の規模は、収益で4.6億円（予算執行率90%）、費用で3.9億円（予算執行率80%）であり、主な点は以下のとおりである。

#### （1）経常収益について

- ① 受取年会費は138,960千円で、見込会員数を40人下回り、予算と比較して240千円の減額である。  
なお、受取入会金・受取年会費については、会費規程に基づき、その50%を公益目的事業会計へ計上している。（残額は法人会計へ計上）
- ② 事業委託料収益（含補助金）は173,620千円で、予算と比較して56,509千円の減額である。  
なお、当該減額のうち、訪問看護実践センター事業に係る補助金減額55,887千円については、平成25年度に交付予定である。
- ③ 補助金・助成金等は12,104千円であった。

(2) 経常費用について

- ① 公益目的事業会計の経常費用の合計は337,531千円で、予算と比較して90,712千円（うち、上記補助金減額55,887千円を含む）の減額である。
- ② 収益事業等会計の経常費用の合計は2,342千円で、予算と比較して139千円の増額である。
- ③ 法人会計の経常費用の合計は59,702千円で、予算と比較して11,137千円の減額である。

(3) 平成24年度決算における財務3基準について

① 収支相償（概算）

公益事業会計経常収益382,061千円-公益事業会計経常費用337,533千円=44,528千円  
44,528千円-各調整額合計15,566千円=28,962千円

\*各種調整額合計……支出を伴わない費用や、費用計上されない支出などを調整したもの  
28,962千円-公益資産取得資金等30,000千円=▲1,038千円  
公益目的事業に係る収入が、公益目的事業に要する費用を超えていないため、基準を満たしている。

\*公益資産取得資金等……公益目的事業のための資産の取得に充てる資金、または翌年度事業拡大のための資金

② 公益目的事業比率（概算）

公益事業会計経常費用337,533千円÷391,605千円=86% ≥ 50%

公益目的事業の費用が、事業費・管理の合計額の50%以上であるため、基準を満たしている。

③ 遊休財産保有制限（概算）

平成24年度末遊休財産額は約242,000千円で、保有制限額である公益事業会計経常費用337,533千円を超えないため、基準を満たしている。

## 平成24年度 正味財産増減計算書 総合計

(単位：千円)

経常収益計	462,025
経常費用計	391,605
当期計上増減額	70,420
正味財産期首残高	617,917
正味財産期末残高	688,337

## 平成24年度 正味財産増減計算書 経常収益

(単位：千円)

会計区分	科 目	決算額	予算額	増減	執行率	
公益 目的 事業 会計	受取入会金	13,530	14,400	△ 870	93.96%	
	受取年会費	69,480	69,600	△ 120	99.83%	
	教育研修会参加料	47,022	49,824	△ 2,802	94.38%	
	事業委託料 収 益	看護職員の資質向上研修事業委託料（千葉県）	13,117	15,961	△ 2,844	82.18%
		多様な勤務形態導入支援事業委託料（千葉県）	3,300	3,300	0	100.00%
		ナースセンター事業委託料（千葉県）	30,259	30,259	0	100.00%
		訪問看護実践センター事業等委託料（千葉県）※含補助金	77,511	133,398	△ 55,887	58.11%
		小児救急電話相談事業委託料（千葉県）	1,211	1,211	0	100.00%
		介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料（千葉県）	41,920	40,000	1,920	104.80%
		高齢者等見守支援事業委託料（千葉県）	6,302	6,000	302	105.03%
	小 計	173,620	230,129	△ 56,509	75.44%	
	受取補助金等	教育助成金（日本看護協会）	9,084	10,000	△ 916	90.84%
		看護の普及啓発助成金（日本看護協会）	100	0	100	—
		自殺予防対策事業補助金（千葉県）	2,650	2,650	0	100.00%
		看護学生への禁煙モデル事業助成金（ちば保健予防財団）	270	270	0	100.00%
		小 計	12,104	12,920	△ 816	93.68%
		特定資産受取利息及び雑収益	1,620	776	844	208.76%
		訪問看護・居宅介護支援事業収益	64,685	59,816	4,869	108.14%
		公益目的事業 計	382,061	437,465	△ 55,404	87.34%
	収益 事業等 会計	施設の貸与等事業	481	481	0	100.00%
販売手数料及び出展広告料に関する事業		1,580	125	1,455	1264.00%	
会員福利厚生等に関する事業		146	130	16	112.31%	
特定資産受取利息		3	5	△ 2	60.00%	
収益事業等 計		2,210	741	1,469	298.25%	
法 人 会 計	受取入会金	13,530	14,400	△ 870	93.96%	
	受取年会費	69,480	69,600	△ 120	99.83%	
	会員管理委託料（日本看護協会）	1,771	1,771	0	100.00%	
	特定資産受取利息及び雑収益	945	658	287	143.62%	
	法人会計 計	85,726	86,429	△ 703	99.19%	
	経常収益計(内部取引消去前)	469,997	524,635	△ 54,638	89.59%	
	内部取引消去	△ 7,972				
	経 常 収 益 計	462,025				

# 平成24年度 正味財産増減計算書 経常費用

(単位：千円)

会計区分	定 款 事 業		決算額	予算額	増減	執行率		
公 益 目 的 事 業	①	教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	資質向上	生涯教育	58,858	67,672	△ 8,814	86.98%
			千葉県看護研究学会					
		資質向上(県)	図書室の管理運営					
		千葉県委託研修						
	小 計			74,900	84,533	△ 9,633	88.60%	
	②	看護師等の労働環境等の改善、就業促進等により、看護師等の人材確保・定着に関する事業	看護職確保・定着事業	第3次看護職確保・定着推進計画の普及・推進	5,971	10,685	△ 4,714	55.88%
			看護職の労働環境の向上					
		ナースセンター事業(県)	ナースセンター事業 (千葉県委託)	30,281	30,259	22	100.07%	
		医療看護安全	医療・看護における安全対策	6,029	6,343	△ 314	95.05%	
	小 計			42,281	47,287	△ 5,006	89.41%	
	③	訪問看護の推進に関する事業	訪問看護推進(県)	訪問看護推進事業 (千葉県委託)	68,738	130,861	△ 62,123	52.53%
			訪問看護実践センター事業 (千葉県委託・補助事業)(地域医療再生計画事業)					
		訪問看護推進	訪問看護サポートセンターちば	2,474	2,477	△ 3	99.88%	
		小 計			71,212	133,338	△ 62,126	53.41%
	④	県民への健康・福祉の増進に関する事業	保健知識普及啓発	「看護の日」「看護週間」事業	40,846	57,993	△ 17,147	70.43%
				「まちの保健室」事業				
				たばこ対策事業				
				千葉県小児救急電話相談事業				
				関係機関・他団体への協力				
				自殺予防対策 (千葉県補助事業)				
介護職員等対象喀痰吸引研修事業 (千葉県委託)								
災害救護対策		災害支援対策事業	9,868	11,222	△ 1,354	87.93%		
	関係機関・他団体への協力							
小 計			50,714	69,215	△ 18,501	73.27%		
⑤	看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	職能	職能委員会	4,435	3,702	733	119.80%	
		職能集会・交流会						
	看護制度	県行政等への要望、意見具申	621	1,212	△ 591	51.24%		
		看護関連施策に対する提言						
小 計			5,056	4,914	142	102.89%		
⑦	その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	地区部会	地区部会活動事業	10,730	10,434	296	102.84%	
		広報	情報提供、広報事業	10,463	9,199	1,264	113.74%	
		公益目的事業共通	各公益目的事業に係る共通経費	5,390	3,826	1,564	140.88%	
		小 計			26,583	23,459	3,124	113.32%
⑧	介護保険法に基づく指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業	訪問看護・居宅介護	訪問看護事業	66,785	65,497	1,288	101.97%	
			居宅介護支援事業					
			訪問看護の普及					
			地域ニーズに応じた運営体制の整備					
			医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携					
			職員の資質の向上					
小 計			66,785	65,497	1,288	101.97%		
公益目的事業 計			337,531	428,243	△ 90,712	78.82%		
収益事業等	施設の貸与等事業に伴う事業費		617	441	176	139.91%		
	販売手数料及び出展広告料に関する事業に伴う事業費		1,023	1,023	0	100.00%		
	会員福利厚生等に関する事業に伴う事業費		702	739	△ 37	94.99%		
	収益事業等 計		2,342	2,203	139	106.31%		
法人会計	組織運営関係費(総会、理事会、会員増委員会 その他)		59,702	70,839	△ 11,137	84.28%		
	その他一般管理費							
	法人会計 計		59,702	70,839	△ 11,137	84.28%		
経常費用計(内部取引消去前)			399,575	501,285	△ 101,710	79.71%		
内部取引消去			△ 7,972					
経常費用計			391,605					

# 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前年度(注)	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	328,493,210	296,306,274	32,186,936
未収入金	54,745,446	13,259,437	41,486,009
前払費用	969,970	422,526	547,444
流動資産合計	384,208,626	309,988,237	74,220,389
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	32,906,235	38,477,055	△ 5,570,820
看護会館取得資産	212,866,145	205,769,096	7,097,049
車両運搬具取得資産	8,000,000	8,500,000	△ 500,000
記念事業積立資産	0	6,300,000	△ 6,300,000
特定資産合計	253,772,380	259,046,151	△ 5,273,771
(3)その他固定資産			
建物	362,483,658	362,483,658	0
構築物	31,734,427	31,734,427	0
車両運搬具	12,016,460	13,028,899	△ 1,012,439
什器備品	66,658,032	63,053,564	3,604,468
図書	30,326,423	29,983,061	343,362
リース資産	11,561,700	0	11,561,700
その他固定資産	20,699,978	14,998,478	5,701,500
減価償却累計額	△ 323,404,668	△ 311,277,430	12,127,238
電話加入権	1,186,490	1,186,490	0
保証金	110,000	110,000	0
リサイクル預託金	108,320	105,860	2,460
その他固定資産合計	213,480,820	205,407,007	8,073,813
固定資産合計	467,253,200	464,453,158	2,800,042
資産合計	851,461,826	774,441,395	77,020,431
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,856,992	0	1,856,992
リース債務	4,783,722	0	4,783,722
前受会費	121,962,000	116,958,000	5,004,000
預り金	1,534,015	865,891	668,124
流動負債合計	130,136,729	117,823,891	12,312,838
2. 固定負債			
退職給付引当金	32,987,978	38,700,500	△ 5,712,522
固定負債合計	32,987,978	38,700,500	△ 5,712,522
負債合計	163,124,707	156,524,391	6,600,316
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	688,337,119	617,917,004	70,420,115
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(220,866,145)	(220,569,096)	(297,049)
正味財産合計	688,337,119	617,917,004	70,420,115
負債及び正味財産合計	851,461,826	774,441,395	77,020,431

(注) 前年度の金額は平成24年3月末の決算数値をベースに新会計基準移行後の科目配置となっております。

## 貸借対照表内訳表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	169,319,399	0	159,173,811		328,493,210
未収入金	54,745,446	0	0		54,745,446
前払費用	225,720	0	744,250		969,970
他会計債権	0	3,147,198	51,102,338	△ 54,249,536	0
流動資産合計	224,290,565	3,147,198	211,020,399	△ 54,249,536	384,208,626
2. 固定資産					
(1)基本財産					
基本財産合計	0	0	0	△ 0	0
(2)特定資産					
退職給付引当資産	27,954,220	115,215	4,836,800		32,906,235
看護会館取得資産	101,905,352	533,033	110,427,760		212,866,145
車両運搬具取得資産	8,000,000	0	0		8,000,000
特定資産合計	137,859,572	648,248	115,264,560	△ 0	253,772,380
(3)その他固定資産					
建物	179,070,060	8,529,407	174,884,191		362,483,658
構築物	15,685,144	2,562,455	13,486,828		31,734,427
車両運搬具	11,727,138	6,774	282,548		12,016,460
什器備品	56,702,961	233,193	9,721,878		66,658,032
図書	30,326,423	0	0		30,326,423
リース資産	10,745,357	19,111	797,232		11,561,700
その他固定資産	18,226,533	57,909	2,415,536		20,699,978
減価償却累計額	△190,034,968	△8,081,878	△125,287,822		△323,404,668
電話加入権	993,923	4,509	188,058		1,186,490
保証金	92,147	418	17,435		110,000
リサイクル預託金	96,140	0	12,180		108,320
その他固定資産合計	133,630,858	3,331,898	76,518,064	△ 0	213,480,820
固定資産合計	271,490,430	3,980,146	191,782,624	△ 0	467,253,200
資産合計	495,780,995	7,127,344	402,803,023	△ 54,249,536	851,461,826
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	1,856,992	0	0		1,856,992
リース債務	0	0	4,783,722		4,783,722
前受会費	60,981,000	0	60,981,000		121,962,000
預り金	1,051,413	0	482,602		1,534,015
他会計債務	54,249,536	0	0	△ 54,249,536	0
流動負債合計	118,138,941	0	66,247,324	△ 54,249,536	130,136,729
2. 固定負債					
退職給付引当金	28,024,158	115,488	4,848,332		32,987,978
固定負債合計	28,024,158	115,488	4,848,332	△ 0	32,987,978
負債合計	146,163,099	115,488	71,095,656	△ 54,249,536	163,124,707
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	0	△ 0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(△ 0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(△ 0)	(0)
2. 一般正味財産					
(うち基本財産への充当額)	349,617,896	7,011,856	331,707,367	△ 0	688,337,119
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(△ 0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(109,905,352)	(533,033)	(110,427,760)	(△ 0)	(220,866,145)
正味財産合計	349,617,896	7,011,856	331,707,367	△ 0	688,337,119
負債及び正味財産合計	495,780,995	7,127,344	402,803,023	△ 54,249,536	851,461,826

# 正味財産増減計算書内訳表 (1)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的 事業会計	収 益 事 業 等 会 計				法人会計	内部取引 消 去	合 計
		施設の貸 与等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等に 関する事業	計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
特定資産運用益	[626, 749]	[123]	[123]	[2, 461]	[2, 707]	[631, 877]	[△ 0]	[1, 261, 333]
特定資産受取利息	626, 749	123	123	2, 461	2, 707	631, 877		1, 261, 333
受取入会金	[13, 530, 000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[13, 530, 000]	[△ 0]	[27, 060, 000]
受取入会金	13, 530, 000	0	0	0	0	13, 530, 000		27, 060, 000
受取会費	[69, 480, 000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[69, 480, 000]	[△ 0]	[138, 960, 000]
正会員受取会費	69, 480, 000	0	0	0	0	69, 480, 000		138, 960, 000
事業収益	[285, 326, 703]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1, 771, 145]	[△ 7, 522, 000]	[279, 575, 848]
研修会参加料	(47, 022, 360)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△ 0)	(47, 022, 360)
教育研修会参加料	47, 022, 360	0	0	0	0	0		47, 022, 360
事業委託料	(173, 619, 698)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1, 771, 145)	(△ 0)	(175, 390, 843)
看護職員の資質向上研修事業委託料	12, 667, 385	0	0	0	0	0		12, 667, 385
介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料	41, 920, 000	0	0	0	0	0		41, 920, 000
多様な勤務形態導入支援事業委託料	3, 300, 000	0	0	0	0	0		3, 300, 000
ナースセンター事業委託料	24, 270, 000	0	0	0	0	0		24, 270, 000
ナースセンター会館管理委託料	5, 989, 000	0	0	0	0	0		5, 989, 000
訪問看護推進事業委託料	77, 511, 000	0	0	0	0	0		77, 511, 000
高齢者等見守支援事業委託料	6, 301, 649	0	0	0	0	0		6, 301, 649
小児救急電話相談事業委託料	1, 210, 664	0	0	0	0	0		1, 210, 664
日本看護協会委託料	0	0	0	0	0	1, 771, 145		1, 771, 145
障害児等訪問看護師育成研修事業	450, 000	0	0	0	0	0		450, 000
訪問看護・居宅介護支援事業	(64, 684, 645)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△ 7, 522, 000)	(57, 162, 645)
訪問看護療養費収益	41, 612, 645	0	0	0	0	0		41, 612, 645
基本利用料収益	3, 210, 252	0	0	0	0	0		3, 210, 252
治験収益	1, 958, 000	0	0	0	0	0		1, 958, 000
居宅介護支援事業収益	8, 682, 151	0	0	0	0	0		8, 682, 151
その他の利用料収益	1, 049, 747	0	0	0	0	0		1, 049, 747
雑収益	8, 171, 850	0	0	0	0	0	△ 7, 522, 000	649, 850
受取補助金等	[12, 104, 310]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[12, 104, 310]
自殺予防対策事業	2, 650, 000	0	0	0	0	0		2, 650, 000
日本看護協会助成金	9, 184, 310	0	0	0	0	0		9, 184, 310
看護学生への禁煙モデル事業助成金	270, 000	0	0	0	0	0		270, 000
雑収益	[993, 715]	[480, 627]	[1, 579, 906]	[146, 485]	[2, 207, 018]	[312, 741]	[△ 450, 000]	[3, 063, 474]
受取利息	34, 215	627	0	0	627	73, 061		107, 903
受取手数料	41, 500	0	1, 579, 906	0	1, 579, 906	0		1, 621, 406
雑収益	918, 000	480, 000	0	146, 485	626, 485	239, 680	△ 450, 000	1, 334, 165
経常収益計	382, 061, 477	480, 750	1, 580, 029	148, 946	2, 209, 725	85, 725, 763	△ 7, 972, 000	462, 024, 965
(2) 経常費用								
事業費	[337, 532, 518]	[617, 396]	[1, 023, 133]	[701, 537]	[2, 342, 066]	[0]	[△ 7, 972, 000]	[331, 902, 584]
役員報酬	21, 173, 885	36, 315	36, 315	54, 045	126, 675	0		21, 300, 560
給与手当	100, 804, 278	49, 039	49, 039	318, 758	416, 836	0		101, 221, 114
賞与	20, 119, 016	10, 051	10, 051	65, 333	85, 435	0		20, 204, 451
通勤手当	5, 124, 500	4, 372	4, 372	20, 225	28, 969	0		5, 153, 469
退職給付費用	5, 023, 724	3, 633	3, 633	16, 803	24, 069	0		5, 047, 793
福利厚生費	20, 137, 482	13, 343	13, 343	61, 712	88, 398	0		20, 225, 880
旅費交通費	5, 730, 948	0	0	0	0	0		5, 730, 948
通信運搬費	8, 109, 701	630	0	68, 724	69, 354	0		8, 179, 055
減価償却費	9, 635, 998	301, 360	3, 527	29, 165	334, 052	0		9, 970, 050
消耗什器備品費	3, 629, 654	778	778	3, 374	4, 930	0		3, 634, 584
消耗品費	7, 873, 829	1, 578	1, 578	6, 838	9, 994	0		7, 883, 823
修繕費	1, 804, 593	105	105	2, 102	2, 312	0		1, 806, 905
印刷製本費	18, 239, 199	0	0	0	0	0		18, 239, 199
燃料費	474, 897	0	0	0	0	0		474, 897
光熱水料費	4, 594, 639	465	465	9, 307	10, 237	0		4, 604, 876
賃借料	11, 364, 135	126, 113	113	2, 297	128, 523	0		11, 492, 658
保険料	1, 430, 793	49	49	997	1, 095	0		1, 431, 888



## 正味財産増減計算書内訳表 (2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的 事業会計	収 益 事 業 等 会 計				計	法人会計	内部取引 消 去	合 計
		施設の貸 与等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等 に関する事業					
諸謝金	44,461,528	0	0	0	0	0		44,461,528	
租税公課	2,777,997	68,516	898,716	10,334	977,566	0		3,755,563	
支払負担金	36,000	0	0	0	0	0		36,000	
看護材料購入費	179,877	0	0	0	0	0		179,877	
管理諸費	11,593,786	1,044	1,044	20,891	22,979	0	△ 240,000	11,376,765	
図書費	1,439,155	0	0	0	0	0		1,439,155	
雑費	31,772,904	5	5	10,632	10,642	0	△ 7,732,000	24,051,546	
管理費	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[59,702,461]	[△ 0]	[59,702,461]	
役員報酬	0	0	0	0	0	2,726,778		2,726,778	
給料手当	0	0	0	0	0	19,664,959		19,664,959	
賞与	0	0	0	0	0	4,030,605		4,030,605	
通勤手当	0	0	0	0	0	1,216,247		1,216,247	
退職給付費用	0	0	0	0	0	1,010,505		1,010,505	
福利厚生費	0	0	0	0	0	4,295,066		4,295,066	
旅費交通費	0	0	0	0	0	306,398		306,398	
通信運搬費	0	0	0	0	0	1,241,617		1,241,617	
減価償却費	0	0	0	0	0	5,063,619		5,063,619	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	205,732		205,732	
消耗品費	0	0	0	0	0	91,992		91,992	
修繕費	0	0	0	0	0	518,295		518,295	
印刷製本費	0	0	0	0	0	1,297,860		1,297,860	
光熱水料費	0	0	0	0	0	2,294,242		2,294,242	
賃借料	0	0	0	0	0	2,107,710		2,107,710	
保険料	0	0	0	0	0	245,833		245,833	
諸謝金	0	0	0	0	0	1,128,089		1,128,089	
租税公課	0	0	0	0	0	2,551,187		2,551,187	
支払負担金	0	0	0	0	0	297,000		297,000	
管理諸費	0	0	0	0	0	5,092,106		5,092,106	
交際費	0	0	0	0	0	366,463		366,463	
雑費	0	0	0	0	0	3,950,158		3,950,158	
経常費用計	337,532,518	617,396	1,023,133	701,537	2,342,066	59,702,461	△ 7,972,000	391,605,045	
評価損益等調整前当期経常増減額	44,528,959	△ 136,646	556,896	△ 552,591	△ 132,341	26,023,302	△ 0	70,419,920	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
当期経常増減額	44,528,959	△ 136,646	556,896	△ 552,591	△ 132,341	26,023,302	△ 0	70,419,920	
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
固定資産売却益	[4,997]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[4,997]	
車両運搬具売却益	4,997	0	0	0	0	0		4,997	
経常外収益計	4,997	0	0	0	0	0	△ 0	4,997	
(2) 経常外費用									
固定資産売却損	[4]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[4]	
車両運搬具売却損	4	0	0	0	0	0		4	
固定資産除却損	[4,022]	[2]	[2]	[12]	[16]	[760]	[△ 0]	[4,798]	
什器備品除却損	4,022	2	2	12	16	760		4,798	
経常外費用計	4,026	2	2	12	16	760	△ 0	4,802	
当期経常外増減額	971	△ 2	△ 2	△ 12	△ 16	△ 760	△ 0	195	
他会計振替額	400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	0		0	
当期一般正味財産増減額	44,929,930	△ 136,648	156,894	△ 552,603	△ 532,357	26,022,542	△ 0	70,420,115	
一般正味財産期首残高	304,687,966	7,544,213	0	0	7,544,213	305,684,825		617,917,004	
一般正味財産期末残高	349,617,896	7,407,565	156,894	△ 552,603	7,011,856	331,707,367	△ 0	688,337,119	
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0		0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
III 正味財産期末残高	349,617,896	7,407,565	156,894	△ 552,603	7,011,856	331,707,367	△ 0	688,337,119	

# 正味財産増減計算書内訳表（公益目的事業会計）（1）

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計								合計
	看護職の 資質向上事業	看護職確保 ・定着事業	訪問看護 推進事業	健康・福祉 増進事業	調査研究 提言事業	訪問看護 ・居宅事業	その他本会の目的を達成する為に必要な事業	公益目的 共通事業	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	[448,418]	[16,616]	[22,278]	[14,400]	[7,754]	[106,575]	[10,708]	[0]	[626,749]
特定資産受取利息	448,418	16,616	22,278	14,400	7,754	106,575	10,708	0	626,749
受取入金	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[13,530,000]	[13,530,000]
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	13,530,000	13,530,000
受取会費	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[69,480,000]	[69,480,000]
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	69,480,000	69,480,000
事業収益	[60,100,745]	[33,598,000]	[77,511,000]	[49,432,313]	[0]	[64,684,645]	[0]	[0]	[285,326,703]
研修会参加料	(46,983,360)	(39,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(47,022,360)
教育研修会参加料	46,983,360	39,000	0	0	0	0	0	0	47,022,360
事業委託料	(13,117,385)	(33,559,000)	(77,511,000)	(49,432,313)	(0)	(0)	(0)	(0)	(173,619,698)
看護職員の資質向上研修事業委託料	12,667,385	0	0	0	0	0	0	0	12,667,385
介護職員等対象略称吸引研修事業委託料	0	0	0	41,920,000	0	0	0	0	41,920,000
多様な勤務形態導入支援事業委託料	0	3,300,000	0	0	0	0	0	0	3,300,000
ナースセンター事業委託料	0	24,270,000	0	0	0	0	0	0	24,270,000
ナースセンター会館管理委託料	0	5,989,000	0	0	0	0	0	0	5,989,000
訪問看護推進事業委託料	0	0	77,511,000	0	0	0	0	0	77,511,000
高齢者等見守支援事業委託料	0	0	0	6,301,649	0	0	0	0	6,301,649
小児救急電話相談事業委託料	0	0	0	1,210,664	0	0	0	0	1,210,664
日本看護協会委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害児等訪問看護師育成研修事業	450,000	0	0	0	0	0	0	0	450,000
訪問看護・居宅介護支援事業	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(64,684,645)	(0)	(0)	(64,684,645)
訪問看護療養費収益	0	0	0	0	0	41,612,645	0	0	41,612,645
基本利用料収益	0	0	0	0	0	3,210,252	0	0	3,210,252
治験収益	0	0	0	0	0	1,958,000	0	0	1,958,000
居宅介護支援事業収益	0	0	0	0	0	8,682,151	0	0	8,682,151
その他の利用料収益	0	0	0	0	0	1,049,747	0	0	1,049,747
雑収益	0	0	0	0	0	8,171,850	0	0	8,171,850
受取補助金等	[9,084,310]	[0]	[0]	[3,020,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[12,104,310]
自殺予防対策事業	0	0	0	2,650,000	0	0	0	0	2,650,000
日本看護協会助成金	9,084,310	0	0	100,000	0	0	0	0	9,184,310
看護学生への禁煙モデル事業助成金	0	0	0	270,000	0	0	0	0	270,000
雑収益	[620,890]	[17,500]	[0]	[70,000]	[0]	[42,490]	[200,459]	[42,376]	[993,715]
受取利息	0	0	0	0	0	1,380	459	32,376	34,215
受取手数料	24,000	17,500	0	0	0	0	0	0	41,500
雑収益	596,890	0	0	70,000	0	41,110	200,000	10,000	918,000
経常収益計	70,254,363	33,632,116	77,533,278	52,536,713	7,754	64,833,710	211,167	83,052,376	382,061,477
(2) 経常費用									
事業費	[74,899,857]	[42,281,367]	[71,211,873]	[50,714,279]	[5,056,728]	[66,785,282]	[21,193,061]	[5,390,071]	[337,532,518]
役員報酬	3,726,009	3,638,996	4,322,021	4,016,600	697,454	3,139,424	1,633,381	0	21,173,885
給与手当	15,511,935	13,518,630	15,177,810	12,587,854	931,755	39,357,445	3,718,849	0	100,804,278
賞与	3,173,589	2,770,824	3,110,896	2,585,840	190,975	7,524,664	762,228	0	20,119,016
通勤手当	1,020,916	911,218	1,016,171	879,143	81,992	936,283	278,777	0	5,124,500
退職給付費用	814,592	757,075	844,274	764,050	68,122	1,543,993	231,618	0	5,023,724
福利厚生費	3,099,471	2,780,405	3,100,644	2,698,181	250,186	7,357,962	850,633	0	20,137,482

# 正味財産増減計算書内訳表（公益目的事業会計）（2）

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

（単位：円）

科目	公益目的事業会計								合計
	看護職の 資質向上事業	看護職確保 ・定着事業	訪問看護 推進事業	健康・福祉 増進事業	調査研究 提言事業	訪問看護 ・居宅事業	その他本会の 目的を達成する為 に必要な事業	公益目的 共通事業	
旅費交通費	280,662	225,550	227,355	719,986	937,110	135,640	3,204,645	0	5,730,948
通信運搬費	1,874,587	1,657,002	731,512	663,978	207,521	804,747	1,279,233	891,121	8,109,701
減価償却費	4,026,354	437,601	744,703	394,048	102,935	497,359	237,462	3,195,536	9,635,998
消耗什器備品費	619,515	293,290	2,026,262	85,537	13,888	0	162,294	428,868	3,629,654
消耗品費	1,622,558	802,052	1,612,287	2,277,660	29,248	319,747	409,935	800,342	7,873,829
修繕費	382,986	428,685	19,027	12,299	6,622	941,729	9,145	4,100	1,804,593
印刷製本費	4,273,105	2,579,520	1,842,373	3,950,835	865,299	138,441	4,589,626	0	18,239,199
燃料費	0	0	0	0	0	474,897	0	0	474,897
光熱水料費	1,695,312	2,265,914	84,229	54,446	29,317	406,787	40,485	18,149	4,594,639
賃借料	1,724,408	2,203,076	20,794	6,638,905	7,237	214,863	550,372	4,480	11,364,135
保険料	215,300	4,786	9,025	385,833	3,141	806,427	4,337	1,944	1,430,793
諸謝金	21,904,565	2,222,648	8,194,973	10,387,392	444,192	0	1,307,758	0	44,461,528
租税公課	1,894,883	50,306	99,529	60,458	32,553	575,160	44,956	20,152	2,777,997
支払負担金	0	0	0	0	0	36,000	0	0	36,000
看護材料購入費	0	0	0	0	0	179,877	0	0	179,877
管理諸費	5,038,216	3,214,600	954,524	122,219	65,808	1,317,014	855,666	25,739	11,593,786
図書費	765,801	31,508	208,806	420,544	0	0	12,496	0	1,439,155
雑費	1,235,093	1,487,681	26,864,658	1,008,471	91,373	76,823	1,009,165	△ 360	31,772,904
経常費用計	74,899,857	42,281,367	71,211,873	50,714,279	5,056,728	66,785,282	21,193,061	5,390,071	337,532,518
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,645,494	△ 8,649,251	6,321,405	1,822,434	△ 5,048,974	△ 1,951,572	△ 20,981,894	77,662,305	44,528,959
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,645,494	△ 8,649,251	6,321,405	1,822,434	△ 5,048,974	△ 1,951,572	△ 20,981,894	77,662,305	44,528,959
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
固定資産売却益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[4,997]	[0]	[0]	[4,997]
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	4,997	0	0	4,997
経常外収益計	0	0	0	0	0	4,997	0	0	4,997
(2) 経常外費用									
固定資産売却損	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[4]	[0]	[0]	[4]
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	4	0	0	4
固定資産除却損	[870]	[568]	[635]	[316]	[51]	[1,408]	[174]	[0]	[4,022]
什器備品除却損	870	568	635	316	51	1,408	174	0	4,022
経常外費用計	870	568	635	316	51	1,412	174	0	4,026
当期経常外増減額	△ 870	△ 568	△ 635	△ 316	△ 51	3,585	△ 174	0	971
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	400,000	400,000
当期一般正味財産増減額	△ 4,646,364	△ 8,649,819	6,320,770	1,822,118	△ 5,049,025	△ 1,947,987	△ 20,982,068	78,062,305	44,929,930
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	24,401,575	0	280,286,391	304,687,966
一般正味財産期末残高	△ 4,646,364	△ 8,649,819	6,320,770	1,822,118	△ 5,049,025	22,453,588	△ 20,982,068	358,348,696	349,617,896
II 指定正味財産増減の部									0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 4,646,364	△ 8,649,819	6,320,770	1,822,118	△ 5,049,025	22,453,588	△ 20,982,068	358,348,696	349,617,896

# 正味財産増減計算書（予算対比）(1)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考欄
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	[1,080,000]	[1,261,333]	[△ 181,333]	
特定資産受取利息	1,080,000	1,261,333	△ 181,333	
受取入金	[28,800,000]	[27,060,000]	[1,740,000]	
受取入金	28,800,000	27,060,000	1,740,000	
受取会費	[139,200,000]	[138,960,000]	[240,000]	
正会員受取会費	139,200,000	138,960,000	240,000	
事業収益	[341,540,000]	[279,575,848]	[61,964,152]	
研修会参加料	(49,824,000)	(47,022,360)	(2,801,640)	
教育研修会参加料	49,824,000	47,022,360	2,801,640	
事業委託料	(231,900,000)	(175,390,843)	(56,509,157)	
看護職員の資質向上研修事業委託料	15,511,000	12,667,385	2,843,615	
介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料	40,000,000	41,920,000	△ 1,920,000	
多様な勤務形態導入支援事業委託料	3,300,000	3,300,000	0	
ナースセンター事業委託料	24,270,000	24,270,000	0	
ナースセンター会館管理委託料	5,989,000	5,989,000	0	
訪問看護推進事業委託料	133,398,000	77,511,000	55,887,000	
高齢者等見守り支援事業委託料	6,000,000	6,301,649	△ 301,649	
小児救急電話相談事業委託料	1,211,000	1,210,664	336	
日本看護協会委託料	1,771,000	1,771,145	△ 145	
障害児等訪問看護師育成研修事業	450,000	450,000	0	
訪問看護・居宅介護支援事業	(59,816,000)	(57,162,645)	(2,653,355)	
訪問看護療養費収益	40,327,000	41,612,645	△ 1,285,645	
基本利用料収益	3,107,000	3,210,252	△ 103,252	
治験収益	1,518,000	1,958,000	△ 440,000	
居宅介護支援事業収益	9,000,000	8,682,151	317,849	
その他の利用料収益	914,000	1,049,747	△ 135,747	
雑収益	4,950,000	649,850	4,300,150	
受取補助金等	[12,920,000]	[12,104,310]	[815,690]	
自殺予防対策事業	2,650,000	2,650,000	0	
日本看護協会助成金	10,000,000	9,184,310	815,690	
看護学生への禁煙モデル事業助成金	270,000	270,000	0	
雑収益	[1,095,000]	[3,063,474]	[△ 1,968,474]	
受取利息	140,000	107,903	32,097	
受取手数料	20,000	1,621,406	△ 1,601,406	
雑収益	935,000	1,334,165	△ 399,165	
経常収益計	524,635,000	462,024,965	62,610,035	
(2) 経常費用				
事業費	[430,446,000]	[331,902,584]	[98,543,416]	
役員報酬	20,786,000	21,300,560	△ 514,560	
給与手当	97,489,000	101,221,114	△ 3,732,114	
賞与	20,278,000	20,204,451	73,549	
通勤手当	5,207,000	5,153,469	53,531	
退職給付費用	6,825,000	5,047,793	1,777,207	
福利厚生費	20,876,000	20,225,880	650,120	
旅費交通費	4,745,000	5,730,948	△ 985,948	
通信運搬費	8,819,000	8,179,055	639,945	
減価償却費	8,812,000	9,970,050	△ 1,158,050	
消耗什器備品費	8,148,000	3,634,584	4,513,416	
消耗品費	8,388,000	7,883,823	504,177	
修繕費	2,239,000	1,806,905	432,095	

## 正味財産増減計算書（予算対比）(2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異	備考欄
印刷製本費	15,917,000	18,239,199	△ 2,322,199	
燃料費	426,000	474,897	△ 48,897	
光熱水料費	4,394,000	4,604,876	△ 210,876	
賃借料	24,926,000	11,492,658	13,433,342	
保険料	1,289,000	1,431,888	△ 142,888	
諸謝金	72,582,000	44,461,528	28,120,472	
租税公課	3,640,000	3,755,563	△ 115,563	
支払負担金	37,000	36,000	1,000	
看護材料購入費	194,000	179,877	14,123	
管理諸費	9,650,000	11,376,765	△ 1,726,765	
凶書費	720,000	1,439,155	△ 719,155	
雑費	84,059,000	24,051,546	60,007,454	
管理費	[70,839,000]	[59,702,461]	[11,136,539]	
役員報酬	2,642,000	2,726,778	△ 84,778	
給料手当	18,745,000	19,664,959	△ 919,959	
賞与	4,188,000	4,030,605	157,395	
通勤手当	1,232,000	1,216,247	15,753	
退職給付費用	1,399,000	1,010,505	388,495	
福利厚生費	4,314,000	4,295,066	18,934	
旅費交通費	224,000	306,398	△ 82,398	
通信運搬費	2,460,000	1,241,617	1,218,383	
減価償却費	5,029,000	5,063,619	△ 34,619	
消耗什器備品費	232,000	205,732	26,268	
消耗品費	804,000	91,992	712,008	
修繕費	545,000	518,295	26,705	
印刷製本費	8,954,000	1,297,860	7,656,140	
光熱水料費	2,342,000	2,294,242	47,758	
賃借料	2,157,000	2,107,710	49,290	
保険料	179,000	245,833	△ 66,833	
諸謝金	951,000	1,128,089	△ 177,089	
租税公課	2,526,000	2,551,187	△ 25,187	
支払負担金	439,000	297,000	142,000	
管理諸費	5,175,000	5,092,106	82,894	
交際費	444,000	366,463	77,537	
雑費	5,858,000	3,950,158	1,907,842	
経常費用計	501,285,000	391,605,045	109,679,955	
評価損益等調整前当期経常増減額	23,350,000	70,419,920	△ 47,069,920	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	23,350,000	70,419,920	△ 47,069,920	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	[0]	[4,997]	[△ 4,997]	
車両運搬具売却益	0	4,997	△ 4,997	
経常外収益計	0	4,997	△ 4,997	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	[0]	[4]	[△ 4]	
車両運搬具売却損	0	4	△ 4	
固定資産除却損	[0]	[4,798]	[△ 4,798]	
什器備品除却損	0	4,798	△ 4,798	
経常外費用計	0	4,802	△ 4,802	
当期経常外増減額	0	195	△ 195	
当期一般正味財産増減額	23,350,000	70,420,115	△ 47,070,115	
一般正味財産期首残高	617,917,000	617,917,004	△ 4	
一般正味財産期末残高	641,267,000	688,337,119	△ 47,070,119	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	641,267,000	688,337,119	△ 47,070,119	

## 財務諸表に対する注記 (1)

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### 1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっている。

#### 2) 固定資産の減価償却費の方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

##### ①建物

平成10年3月31日以前取得のものについては定率法により、

平成10年4月1日以降取得のものについては定額法によっている。(附属設備を除く)

##### ②構築物、車両運搬具、什器備品

定率法によっている。

(2)無形固定資産(リース資産を除く)

##### ①その他固定資産

定額法によっている。

(3)リース資産

##### ①所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### 3) 引当金の計上基準

(1)退職給付引当金

役員・職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

#### 4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 3. 表示方法の変更

(貸借対照表関係)

1) 従来、固定資産の特定資産に計上されていた「減価償却引当資産」については、より実態を適切に表示するために、当年度より「看護会館取得資産」及び「車両運搬具取得資産」に区分して表示している。

なお、前年度の「減価償却引当資産」の金額239,446,640円は「看護会館取得資産」、「車両運搬具取得資産」の各資産にそれぞれ、205,769,096円、8,500,000円を振替え、残額の25,177,544円は、「普通預金」勘定に振替えている。

2) 従来、固定資産の特定資産に計上されていた「会館維持積立資産」「基本財産準備積立資産」については、より実態を適切に表示するために、当年度より「普通預金」及び「定期預金」勘定に振替えている。

なお、前年度の「会館維持積立資産」の金額52,850,352円及び「基本財産準備積立資産」の金額34,000,000円は「普通預金」及び「定期預金」勘定にそれぞれ、17,850,352円、69,000,000円を振替えている。

3) 従来、流動資産の「特別会計」、及び流動負債の「一般会計」「特別会計」に含めて計上していた他会計に対する債権債務については、より実態を適切に表示するために、当年度より「他会計債権」及び「他会計債務」に区分して表示している。

### 4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	38,477,055	6,200,000	11,770,820	32,906,235
看護会館取得資産	205,769,096	7,097,049	0	212,866,145
車両運搬具取得資産	8,500,000	500,000	1,000,000	8,000,000
記念事業積立資産	6,300,000	700,000	7,000,000	0
合計	259,046,151	14,497,049	19,770,820	253,772,380

## 財務諸表に対する注記 (2)

### 5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	32,906,235	-	-	32,906,235
看護会館取得資産	212,866,145	-	212,866,145	-
車両運搬具取得資産	8,000,000	-	8,000,000	-
記念事業積立資産	0	-	0	-
合計	253,772,380	0	220,866,145	32,906,235

### 6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	362,483,658	△ 210,635,423	151,848,235
構築物	31,734,427	△ 29,056,064	2,678,363
車両運搬具	12,016,460	△ 10,825,798	1,190,662
什器備品	66,658,032	△ 60,217,743	6,440,289
図書	30,326,423	△ 0	30,326,423
リース資産	11,561,700	△ 927,305	10,634,395
その他固定資産	20,699,978	△ 11,742,335	8,957,643
合計	535,480,678	△ 323,404,668	212,076,010

### 7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額及び額面価額

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額及び額面価額は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	額面価額	差額
債券 (看護会館取得資産)			
千葉県債24年度004回	49,987,000	50,000,000	13,000
債券 (看護会館取得資産)			
千葉県債24年度004回	49,987,000	50,000,000	13,000
債券 (看護会館取得資産)			
千葉県債24年度004回	49,987,000	50,000,000	13,000
合計	149,961,000	150,000,000	39,000

## 財務諸表に対する注記 (3)

### 8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
小規模訪問看護ステーション支援事業補助金(委託費に計上)	千葉県	0	33,073,000	33,073,000	0	
地域自殺対策緊急強化基金事業費補助金	千葉県	0	2,650,000	2,650,000	0	
助成金						
教育事業(研修)助成金	日本看護協会	0	9,084,310	9,084,310	0	
看護の普及事業助成金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	
たばこによる健康被害の普及啓発事業	ちば県民保健予防財団	0	270,000	270,000	0	
委託費						
障害児等訪問看護師育成研修事業	千葉県	0	450,000	450,000	0	
介護職員等対象の喀痰吸引等研修事業	千葉県	0	40,000,000	40,000,000	0	
新人看護職員定着促進事業	千葉県	0	3,915,000	3,915,000	0	
助産師外来講座事業	千葉県	0	801,000	801,000	0	
中堅看護職員実務研修事業	千葉県	0	801,000	801,000	0	
認知症看護職員研修事業	千葉県	0	500,000	500,000	0	
認知症専門職研修体系構築事業	千葉県	0	2,500,000	2,500,000	0	
精神・身体疾患併発患者診療機能支援事業	千葉県	0	3,869,585	3,869,585	0	
多様な勤務形態導入支援事業	千葉県	0	3,300,000	3,300,000	0	
千葉県ナースセンター事業管理運営	千葉県	0	30,259,000	30,259,000	0	
千葉県訪問看護推進事業	千葉県	0	4,366,000	4,366,000	0	
訪問看護に関する調査研究啓発事業	千葉県	0	540,000	540,000	0	
訪問看護師人材育成事業	千葉県	0	39,532,000	39,532,000	0	
地域における高齢者等見守り支援アドバイザー設置事業	千葉県	0	6,301,649	6,301,649	0	
千葉県小児救急電話相談事業	千葉県医師会	0	1,210,664	1,210,664	0	
会員登録事務業務	日本看護協会	0	1,771,145	1,771,145	0	
医療救護所設置・運用訓練参加事業	船橋市	0	200,000	200,000	0	
合 計		0	185,494,353	185,494,353	0	

### 9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

### 10. 重要な後発事象

該当なし

### 11. その他

#### 1) リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

##### (1) リース資産の内容

その他固定資産

主として研修機材及び事務機器等の什器備品である。

##### (2) リース資産の減価償却の方法

重要な会計方針「2) 固定資産の減価償却費の方法」に記載のとおりである。



## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記「4. 特定資産の増減額及びその残高」に記載

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	38,700,500	6,058,298	11,770,820		32,987,978

## 財産目録 (1)

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金	手許現金	運転資金として	667,675
普通預金	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	159,616,238
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	63,691,959
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	9,035,486
	千葉興業銀行 本店	運転資金として	1,000
	京葉銀行 本店	運転資金として	1,000
	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	479,852
定期預金	千葉銀行 本店営業部		35,000,000
	千葉興業銀行 本店		30,000,000
	京葉銀行 本店		30,000,000
未収入金		訪問看護・居宅事業 (公益目的事業) にかかるもの	8,943,861
		千葉県からの委託金	12,386,585
		千葉県からの補助金	33,073,000
		研修参加料その他未収	342,000
前払費用		翌年度以降 期間相当分保険料他	969,970
<b>流動資産合計</b>			<b>384,208,626</b>
<b>(固定資産)</b>			
<b>特定資産</b>			
退職給付引当資産	千葉銀行 本店営業部	役員・職員に対する退職金の支払に備えたもの	38,435
	普通預金		
	千葉銀行 本店営業部	役員・職員に対する退職金の支払に備えたもの	21,700,000
	定期預金		
	千葉銀行 本店営業部	役員・職員に対する退職金の支払に備えたもの	11,167,800
	定期預金		
看護会館取得資金	千葉銀行 本店営業部	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	22,905,145
	普通預金		
	千葉銀行 本店営業部	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	40,000,000
	定期預金		
	千葉銀行 本店営業部	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	149,961,000
	千葉県債 (5年)		
車両運搬具取得資金	千葉銀行 本店営業部	車両購入資金として	8,000,000
<b>その他固定資産</b>			
建物	会館 (別館含む) および 本納建物	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額	179,070,060 △ 103,803,285
			75,266,775
		収益事業等の用に供している 減価償却累計額	8,529,407 △ 5,455,300
			3,074,107
		管理運営の用に供している 減価償却累計額	174,884,191 △ 101,376,838
			73,507,353
構築物	看板工事等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額	15,685,144 △ 14,335,163
			1,349,981
		収益事業等の用に供している 減価償却累計額	2,562,455 △ 2,349,915
			212,540
		管理運営の用に供している 減価償却累計額	13,486,828 △ 12,370,986
			1,115,842

## 財産目録 (2)

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額					
車両運搬具	訪問看護用車両11台 及び多目的車両1台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額	11,727,138					
			△ 10,539,372					
			1,187,766					
			6,774					
			△ 6,705					
			69					
			282,548					
			△ 279,721					
			2,827					
			56,702,961					
			△ 50,625,996					
			6,076,965					
什器備品	看護会館内の 什器備品一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額	233,193					
			△ 224,574					
			8,619					
			9,721,878					
			△ 9,367,173					
			354,705					
			図書 リース資産	書物一式 研修用機材 及び事務機器等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額	30,326,423		
						10,745,357		
						△ 894,597		
						9,850,760		
						19,111		
						△ 764		
18,347								
797,232								
△ 31,944								
765,288								
その他固定資産	ソフトウェア・システム等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 減価償却累計額				18,226,533		
						△ 9,836,555		
			8,389,978					
			57,909					
			△ 44,620					
			13,289					
			2,415,536					
			△ 1,861,160					
			554,376					
			電話加入権	本館および別館 電話加入権	相談事業用電話 245-0008 他	1,186,490		
						保証金	警備保障契約保証金 駐車場賃借保証金	100,000
								10,000
リサイクル預託金	訪問看護用車両11台 及び多目的車両1台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 管理運営の用に供している	96,140					
			12,180					
固定資産合計			467,253,200					
資産合計			851,461,826					
(流動負債)								
未払金 リース債務	研修用機器等の購入費用 コンピュータ等のリース料	公益目的事業のために支出するもの 公益目的事業のために支出するもの 及び共通資産	1,856,992					
			4,783,722					
			前受会費	平成25年度会費	121,962,000			
					121,962,000			
預り金	平成25年3月分源泉所得税 他	1,534,015						
流動負債合計			130,136,729					
(固定負債)								
退職給付引当金	期末退職給付要支給額	役員・職員に対する退職金の支払いに備えたもの	32,987,978					
固定負債合計			32,987,978					
負債合計			163,124,707					
正味財産			688,337,119					

# 資金収支計算書 (1)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収 益 事 業 等 会 計				法人会計	内部取引 消去	合 計
		施設の貸 与等事業	販売手数料及び 出展広告料に 関する事業	福利厚生等に 関する事業	計			
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
(1)特定資産運用収入	[626,749]	[123]	[123]	[2,461]	[2,707]	[631,877]	[△ 0]	[1,261,333]
特定資産利息収入	626,749	123	123	2,461	2,707	631,877		1,261,333
(2)入会金収入	[13,530,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[13,530,000]	[△ 0]	[27,060,000]
入会金収入	13,530,000	0	0	0	0	13,530,000		27,060,000
(3)会費収入	[69,480,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[69,480,000]	[△ 0]	[138,960,000]
正会員会費収入	69,480,000	0	0	0	0	69,480,000		138,960,000
(4)事業収入	[285,326,703]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,771,145]	[△ 7,522,000]	[279,575,848]
研修会参加料収入	(47,022,360)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△ 0)	(47,022,360)
教育研修会参加料収入	47,022,360	0	0	0	0	0		47,022,360
事業委託料収入	(173,619,698)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1,771,145)	(△ 0)	(175,390,843)
看護職員の資向上研修事業委託料収入	12,667,385	0	0	0	0	0		12,667,385
介護職員等対象略称吸引研修事業委託料収入	41,920,000	0	0	0	0	0		41,920,000
多様な勤務形態導入支援事業委託料収入	3,300,000	0	0	0	0	0		3,300,000
ナースセンター事業委託料収入	24,270,000	0	0	0	0	0		24,270,000
ナースセンター会館管理委託料収入	5,989,000	0	0	0	0	0		5,989,000
訪問看護推進事業委託料収入	77,511,000	0	0	0	0	0		77,511,000
高齢者等見守り支援事業委託料収入	6,301,649	0	0	0	0	0		6,301,649
小児救急電話相談事業委託料収入	1,210,664	0	0	0	0	0		1,210,664
日本看護協会委託料収入	0	0	0	0	0	1,771,145		1,771,145
障害児等訪問看護師育成研修事業収入	450,000	0	0	0	0	0		450,000
訪問看護・居宅介護支援事業収入	(64,684,645)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(△ 7,522,000)	(57,162,645)
訪問看護療養費収入	41,612,645	0	0	0	0	0		41,612,645
基本利用料収入	3,210,252	0	0	0	0	0		3,210,252
治験収入	1,958,000	0	0	0	0	0		1,958,000
居宅介護支援事業収入	8,682,151	0	0	0	0	0		8,682,151
その他の利用料収入	1,049,747	0	0	0	0	0		1,049,747
雑収入	8,171,850	0	0	0	0	0	△ 7,522,000	649,850
(5)補助金等収入	[12,104,310]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[12,104,310]
自殺予防対策事業収入	2,650,000	0	0	0	0	0		2,650,000
日本看護学会助成金収入	9,184,310	0	0	0	0	0		9,184,310
看護学生への禁煙モデル事業助成金収入	270,000	0	0	0	0	0		270,000
(6)雑収入	[993,715]	[480,627]	[1,579,906]	[146,485]	[2,207,018]	[312,741]	[△ 450,000]	[3,063,474]
利息収入	34,215	627	0	0	627	73,061		107,903
手数料収入	41,500	0	1,579,906	0	1,579,906	0		1,621,406
雑収入	918,000	480,000	0	146,485	626,485	239,680	△ 450,000	1,334,165
事業活動収入計	382,061,477	480,750	1,580,029	148,946	2,209,725	85,725,763	△ 7,972,000	462,024,965
2. 事業活動支出								
(1)事業費支出	[331,966,229]	[321,819]	[1,025,389]	[699,142]	[2,046,350]	[0]	[△ 7,972,000]	[326,040,579]
役員報酬支出	21,173,885	36,315	36,315	54,045	126,675	0		21,300,560
給与手当支出	100,804,278	49,039	49,039	318,758	416,836	0		101,221,114
賞与支出	20,119,016	10,051	10,051	65,333	85,435	0		20,204,451
通勤手当支出	5,124,500	4,372	4,372	20,225	28,969	0		5,153,469
退職金支出	9,089,419	9,416	9,416	43,552	62,384	0		9,151,803
福利厚生費支出	20,137,482	13,343	13,343	61,712	88,398	0		20,225,880
旅費交通費支出	5,730,948	0	0	0	0	0		5,730,948
通信運搬費支出	8,109,701	630	0	68,724	69,354	0		8,179,055
消耗什器備品費支出	3,629,654	778	778	3,374	4,930	0		3,634,584
消耗品費支出	7,873,829	1,578	1,578	6,838	9,994	0		7,883,823
修繕費支出	1,804,593	105	105	2,102	2,312	0		1,806,905
印刷製本費支出	18,239,199	0	0	0	0	0		18,239,199
燃料費支出	474,897	0	0	0	0	0		474,897
光熱水料費支出	4,594,639	465	465	9,307	10,237	0		4,604,876
賃借料支出	11,364,135	126,113	113	2,297	128,523	0		11,492,658
保険料支出	1,430,793	49	49	997	1,095	0		1,431,888
諸謝金支出	44,461,528	0	0	0	0	0		44,461,528
租税公課支出	2,777,997	68,516	898,716	10,334	977,566	0		3,755,563
負担金支出	36,000	0	0	0	0	0		36,000
看護材料購入費支出	179,877	0	0	0	0	0		179,877
管理諸費支出	11,593,786	1,044	1,044	20,891	22,979	0	△ 240,000	11,376,765
図書費支出	1,439,155	0	0	0	0	0		1,439,155
雑支出	31,776,918	5	5	10,653	10,663	0	△ 7,732,000	24,055,581

## 資金収支計算書 (2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収 益 事 業 等 会 計				計	法人会計	内部取引 消去	合 計
		施設の貸 与等事業	販売手数料及び 出展広告料に 関する事業	福利厚生等に 関する事業					
(2)管理費支出	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[56,243,311]	[△ 0]	[56,243,311]	
役員報酬支出	0	0	0	0	0	2,726,778		2,726,778	
給料手当支出	0	0	0	0	0	19,664,959		19,664,959	
賞与支出	0	0	0	0	0	4,030,605		4,030,605	
通勤手当支出	0	0	0	0	0	1,216,247		1,216,247	
退職金支出	0	0	0	0	0	2,619,017		2,619,017	
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	4,295,066		4,295,066	
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	306,398		306,398	
通信運搬費支出	0	0	0	0	0	1,241,617		1,241,617	
消耗什器備品費支出	0	0	0	0	0	205,732		205,732	
消耗品費支出	0	0	0	0	0	91,992		91,992	
修繕費支出	0	0	0	0	0	518,295		518,295	
印刷製本費支出	0	0	0	0	0	1,297,860		1,297,860	
光熱水料費支出	0	0	0	0	0	2,294,242		2,294,242	
賃借料支出	0	0	0	0	0	2,107,710		2,107,710	
保険料支出	0	0	0	0	0	245,833		245,833	
諸謝金支出	0	0	0	0	0	1,128,089		1,128,089	
租税公課支出	0	0	0	0	0	2,551,187		2,551,187	
負担金支出	0	0	0	0	0	297,000		297,000	
管理諸費支出	0	0	0	0	0	5,092,106		5,092,106	
交際費支出	0	0	0	0	0	366,463		366,463	
雑支出	0	0	0	0	0	3,946,115		3,946,115	
事業活動支出計	331,966,229	321,819	1,025,389	699,142	2,046,350	56,243,311	△ 7,972,000	382,283,890	
他会計振替収支額調整前事業活動収支差額	50,095,248	158,931	554,640	△ 550,196	163,375	29,482,452	△ 0	79,741,075	
他会計振替収支額	400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	0		0	
事業活動収支差額	50,495,248	158,931	154,640	△ 550,196	△ 236,625	29,482,452	△ 0	79,741,075	
II 投資活動収支の部									
1. 投資活動収入									
(1)特定資産取崩収入	[10,089,419]	[9,416]	[9,416]	[43,552]	[62,384]	[9,619,017]	[△ 0]	[19,770,820]	
退職給付引当資産取崩収入	9,089,419	9,416	9,416	43,552	62,384	2,619,017		11,770,820	
車両運搬具取得資金取崩収入	1,000,000	0	0	0	0	0		1,000,000	
記念事業積立資金取崩収入	0	0	0	0	0	7,000,000		7,000,000	
(2)固定資産売却収入	[5,001]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[5,001]	
車両運搬具売却収入	5,001	0	0	0	0	0		5,001	
(3)敷金・保証金戻り収入	[6,280]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[6,280]	
リサイクル預託金戻り収入	6,280	0	0	0	0	0		6,280	
投資活動収入計	10,100,700	9,416	9,416	43,552	62,384	9,619,017	△ 0	19,782,101	
2. 投資活動支出									
(1)特定資産取得支出	[9,135,408]	[4,400]	[4,400]	[32,785]	[41,585]	[5,320,064]	[△ 0]	[14,497,057]	
退職給付引当資産取得支出	5,129,340	3,760	3,760	17,390	24,910	1,045,758		6,200,008	
看護会館取得資金取得支出	3,506,068	640	640	15,395	16,675	3,574,306		7,097,049	
車両運搬具取得資金取得支出	500,000	0	0	0	0	0		500,000	
記念事業積立資金取得支出	0	0	0	0	0	700,000		700,000	
(2)固定資産取得支出	[22,222,160]	[3,279]	[3,279]	[14,218]	[20,776]	[866,892]	[△ 0]	[23,109,828]	
車両運搬具購入支出	917,211	0	0	0	0	0		917,211	
什器備品購入支出	4,553,922	118	118	514	750	31,383		4,586,055	
図書購入支出	343,362	0	0	0	0	0		343,362	
その他資産購入支出	5,662,308	144	144	627	915	38,277		5,701,500	
リース資産取得支出	10,745,357	3,017	3,017	13,077	19,111	797,232		11,561,700	
(3)敷金・保証金支出	[8,740]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 0]	[8,740]	
リサイクル預託金支出	8,740	0	0	0	0	0		8,740	
投資活動支出計	31,366,308	7,679	7,679	47,003	62,361	6,186,956	△ 0	37,615,625	
投資活動収支差額	△ 21,265,608	1,737	1,737	△ 3,451	23	3,432,061	△ 0	△ 17,833,524	
III 財務活動収支の部									
1. 財務活動収入									
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
2. 財務活動支出									
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	△ 0	0	
IV 予備費支出									
当期収支差額	29,229,640	160,668	156,377	△ 553,647	△ 236,602	32,914,513	△ 0	61,907,551	
前期繰越収支差額	76,921,984	3,383,800	0	0	3,383,800	111,858,562		192,164,346	
次期繰越収支差額	106,151,624	3,544,468	156,377	△ 553,647	3,147,198	144,773,075	△ 0	254,071,897	

## 資金収支計算書に対する注記

1. 資金収支計算書の作成方法

資金収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議監事申合せ）の規定事項及び「公益法人会計基準の運営指針」（平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）の様式を参考に作成している。

2. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、仮払金、未払金、リース債務、前受会費、預り金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3に記載のとおりである。

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	296,306,274	328,493,210
未収入金	13,259,437	54,745,446
前払費用	422,526	969,970
合 計	309,988,237	384,208,626
未払金	0	1,856,992
リース債務	0	4,783,722
前受会費	116,958,000	121,962,000
預り金	865,891	1,534,015
合 計	117,823,891	130,136,729
次期繰越収支差額	192,164,346	254,071,897

## 独立監査人の監査報告書

平成25年4月29日

公益社団法人 千葉県看護協会

会長 松永 敏子 様

大嶋良弘公認会計士事務所

公認会計士 大嶋良弘 ⑧

私は、公益社団法人千葉県看護協会の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表(貸借対照表内訳表を含む。)、正味財産増減計算書(正味財産増減計算書内訳表を含む。)及び財務諸表に対する注記、附属明細書、財産目録および収支計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準及び管理規約に準拠して、公益社団法人千葉県看護協会の平成24年度の収支の状況及び同年度末日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

公益社団法人千葉県看護協会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

## 監査報告書

公益社団法人千葉県看護協会  
会 長 松 永 敏 子 様

平成 24 年度における公益社団法人千葉県看護協会の業務執行状況、公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の管理、執行状況について監査を行ったので、その結果を報告する。

監査は、第 1 回を平成 24 年 10 月 31 日に、第 2 回を平成 25 年 4 月 26 日に実施したものである。

監査の方法は次のとおりである。

- 1 業務に関する事項については、事業実績に関する調書、証拠書類・諸帳簿を資料として、会長(代表理事)及び業務執行理事から報告と説明を受け、関係書類を調査、閲覧し、業務執行状況を監査した。
- 2 会計に関する事項については、帳簿及び関係書類を調査、閲覧し、計算書により報告と説明を受け、また公認会計士からの報告を検証して、会計管理、執行状況を監査した。

監査の結果、業務執行及び財産の管理について、正確かつ適正に処理されていることを認める。

平成 25 年 4 月 26 日

公益社団法人千葉県看護協会

監 事 清水 延 亨

監 事 伊 藤 和 子

監 事 小 川 久 子



## 第 2 号議案 平成25年度役員及び推薦委員の選出について

- 1 定款第21条及び選挙運営規則第2条、役員を選任に関する規程第2条の規定により、本日の定時総会において平成25年度改選理事・監事及び推薦委員（以下、「役員等という。」）の選挙を執行し、この選挙結果をもって役員等を選任することとする。
- 2 選挙運営規則第7条の規定により選挙管理委員を指名する。

### 選 挙（役員等候補者）

#### 役員等(副会長、専務理事、監事)

選出数 1名 副会長候補者数 1名

役職	推薦・立候補	氏名	職種	所属
副会長	推薦	石井邦子	助産師	千葉県立保健医療大学

選出数 1名 専務理事候補者数 1名

役職	推薦・立候補	氏名	職種	所属
専務理事	推薦	澤田いつ子	保健師	(公社)千葉県看護協会

選出数 1名 監事候補者数 1名

役職	推薦・立候補	氏名	職種	所属
監事	推薦	石渕夏子	助産師	医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院

#### 役員等(理事、推薦委員)

選出数 7名 理事候補者数 7名

役職	推薦・立候補	氏名	職種	所属
理事 <small>(保健師職能)</small>	推薦	中村知江	保健師	松戸健康福祉センター
理事 <small>(助産師職能)</small>	推薦	橋野恭子	助産師	在宅
理事	推薦	福留浩子	保健師	在宅
理事	推薦	大矢智子	看護師	千葉県こども病院
理事	推薦	小賀坂好子	保健師	帝京大学ちば総合医療センター
理事	推薦	増渕美恵子	助産師	日本医科大学 千葉北総病院
理事	推薦	鈴木眞奈美	看護師	医療法人社団誠馨会 新東京病院松飛台

選出数 7名 推薦委員候補 8名

役職	推薦・立候補	氏名	職種	所属
推薦委員	推薦	宮本幸枝	保健師	習志野健康福祉センター
推薦委員	推薦	中村初音	看護師	医療法人社団青嶺会 松戸整形外科病院
推薦委員	推薦	鈴木栄子	看護師	千葉県立東金病院
推薦委員	推薦	石川清美	看護師	(株)国立国際医療研究センター 国府台病院
推薦委員	推薦	日暮奈緒美	助産師	千葉市立青葉病院
推薦委員	推薦	岸部友美	看護師	自動車事故対策機構 千葉療護センター
推薦委員	推薦	遠山美智子	看護師	国保直営総合病院 君津中央病院
推薦委員	立候補	宮下智枝	看護師	千葉県勤労者医療協会 船橋二和病院

第 3 号議案 会員以外の者からの監事の選任について

定款第21条及び役員を選任に関する規程第5条の規定により、会員以外の者からの監事について、理事会の推薦があり、これについて承認を求める。

清 水 延 郎 (再任)

第 4 号議案 平成25年度(公社)千葉県看護協会スローガンについて

「看護の専門性と

職能団体としての力を発揮し、

県民の健康な生活を支えよう」

第 5 号議案 平成26年度(公社)日本看護協会通常総会出席代議員・予備代議員の選出について

( 資 料 別 添 )

---

---

## 報 告 事 項

---

---

平成25年度 （公社）千葉県看護協会事業計画及び収支予算について

平成25年度事業計画及び収支予算について理事会において承認されたので、報告する。



# 平成25年度 公益社団法人千葉県看護協会事業計画について

各事業の実施計画について報告する。

## 重点項目

- (1) 看護職が専門性を発揮し働きつづけられる環境づくりの推進
- (2) 安全で安心な看護を提供するために、看護職の資質の向上
- (3) 在宅療養者のQOLを高めるために、質の高い訪問看護の提供
- (4) 地域における健康づくりを行うための保健師活動の基盤づくり
- (5) 助産師の積極的な活用による安全・安心な妊娠・出産・育児の環境整備

※項目は定款第4条の事業に基づき区分

(単位：千円)

項目	目的	事業	内 容 (新規事業：ゴシック)	予 算
① 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	県民に安全で安心な医療・看護を提供するために、職能団体の責任において、専門職としての生涯教育を提供し、看護職の資質の向上を図る。	1. 生涯教育	(1) 生涯教育 61コース ①資格認定教育 6コース ・認定看護管理者制度教育課程 (ファースト・セカンドレベル教育課程) ・医療安全管理者養成研修 ・心肺蘇生法トレーニングコース (BLS) ・看護教員養成課程 ・実習指導者講習会 ②ステップアップ教育 26コース ・段階別研修(新人、2年目、中堅、管理者等) ・領域別研修(感染、災害、がん、認知症等) ③看護実践教育 29コース ・看護補助者教育責任者研修等 (2) 千葉県委託研修(再掲) 21コース ①看護教員養成課程 ②実習指導者講習会 ③地域・在宅看護実習指導者講習会 ④新人看護職員研修 (看護師・助産師・教育責任者・実地指導者) ⑤中堅看護職員スキルアップ研修 (感染症管理・がん看護) ⑥看護教員継続研修 (教育方法・新人・中堅) ⑦管理者クラス保健師研修会 ⑧助産外来講座 ⑨退院支援研修 ⑩認知症看護研修 (初心者・中堅・指導者) ⑪自殺予防対策研修 (うつの早期発見・うつ傾向患者の関わり方) ⑫精神・身体併発患者診療機能支援事業 (3) 委員会の開催 ①教育委員会 年6回 ②認定看護管理者制度教育課程運営委員会 年3回 ③認知症専門職研修体系構築事業実施検討委員会 年3回 ④精神・身体疾患併発患者診療機能支援事業実施検討委員会 年3回	
		2. 千葉県看護研究学会	(1) 第31回千葉県看護研究学会 (2) 看護研究学会への取組み支援 ①初めて取り組む看護研究Ⅰ・Ⅱ(再掲) ②看護研究個別支援(再掲)	
		3. 図書室の管理運営	(1) 図書の管理運営 (2) 資料・文献検索の支援	106,414
② 看護師等の労働環境等の改善・就業促進等	ワーク・ライフ・バランスを踏まえて、看護職が専門性を発揮し、働き続けられるための環境づくりを推進し、看護職の確保を図る。	1. 第3次千葉県看護職定着・確保推進計画の普及・推進	(1) 千葉県看護職定着・確保推進計画の推進 (2) 看護職定着確保対策協議会の開催 (3) 看護職定着確保対策事業の普及啓発(再掲) ①「看護ちば」、ホームページ等による広報 ②各種協会事業を通じた普及 (4) 労働環境改善委員会の開催 年6回	
		2. 看護職の労働環境の向上	(1) ワーク・ライフ・バランスの推進 ①WLB推進部会の開催 年6回 ②WLBワークショップ事業 ・事前研修会の開催 ・WLBワークショップの開催 ・WLBワークショップ、フォローアップの開催 ③評価会議の開催 (取組3年目施設) ④インデックス調査 (調査のみ参加施設等の支援) (2) 看護職員の就労環境改善事業(千葉県委託) ①就業環境改善事業 ②就業環境改善相談・指導者派遣事業	

項目	目的	事業	内容（新規事業：ゴシック）	予算
② 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等による看護師等の人材確保・定着に関する事業	ワーク・ライフ・バランスを踏まえて、看護師が専門性を発揮し、働き続けられるための環境づくりを推進し、看護職の確保定着を図る。	3. 看護進路相談事業  4. ナースセンター事業（千葉県委託）  5. 医療・看護における安全対策	(1) 出前授業（いのちの大切さ教育） (2) ふれあい看護体験事業 (3) 進路相談事業 (4) 看護学生の職場選択の支援  (1) 看護職の定着確保に係る調査 ①看護職の定着・確保動向調査 ②看護職の再就業実態調査 (2) 看護職の無料職業紹介 (3) 未就業看護職の就業支援 ①未就業看護職の掘り起こし（市町村・地区部会との協働） ②看護職再就業講習会の開催 ③合同就職説明会の開催 ④看護職への求人情報の提供 (4) 看護師等就業協力員事業 ①就業協力員部会の開催 ②就業協力員訪問支援事業（仮称） (5) 就業看護職への相談支援 (6) ナースセンター事業の広報 (7) ナースセンター運営委員会の開催 (8) 関係機関との連携（日本看護協会、中央ナースセンター、公共職業安定所等） (9) 「看護の日」「看護週間」事業（再掲） (10) 看護進路相談事業（再掲） (11) ナースセンターの維持管理  (1) 医療・看護に関する相談支援、情報提供 (2) 医療安全推進週間の推進 ①医療安全大会の開催 ②医療安全推進の普及啓発 ・医療安全に関する標語の募集 ・ポスター等による普及啓発 (3) 医療安全管理者の育成 ①医療安全管理者養成研修会（再掲） ②医療安全担当者交流会 (4) 関係機関等との連携促進 (5) 医療安全委員会の開催 年6回	50,816
③ 訪問看護の推進に関する事業	在宅医療の中核を担う訪問看護の質の向上を図り、安定的な供給を図る。	1. 訪問看護推進事業（千葉県委託）  2. 訪問看護実践センター事業（千葉県委託・補助事業）（地域医療再生計画事業）  3. 訪問看護サポートセンターちば  4. 関係機関との連携	(1) 訪問看護推進協議会の開催 (2) 訪問看護に関する総合相談の開催 (3) 訪問看護の普及啓発 ①地域連携フォーラムの開催（地区別開催） ②リーフレットの配布  (1) 検討委員会・専門部会の開催 (2) 人材の育成 ①新人看護師等養成プログラムの構築（2年目） ②新人看護師採用訪問看護ステーションへの支援 ③研修会の開催 ・訪問看護師養成研修 ・訪問看護師スキルアップ研修 ・訪問看護実習指導者研修 ・退院支援研修（再掲） (3) 小規模訪問看護ステーションの支援 ①IT化・ネットワーク化の促進 ・コールセンターの設置検討 ②ステーションの管理運営に関する支援 ・経営診断支援 ・サテライトの設置支援 (4) 訪問看護に関する調査研究  (1) 請求事務等の支援  (1) 日本看護協会、訪問看護協会等との連携 (2) 医師会、訪問看護ステーション協議会等との連携	98,009

項目	目的	事業	内容（新規事業：ゴシック）	予算
④ 県民の健康・福祉の増進に関する事業	看護を通して、県民の健康の保持増進に寄与するとともに、看護への誓いを深める。	1. 「看護の日」「看護週間」事業	(1) 第23回県民が集う「看護の日」事業 【テーマ】 ころを癒し支える看護 【月 日】 平成25年5月12日（日） ①場 所 中央行事：アパホテルリゾート東京ベイ幕張 地区部会行事：12地区部会 (千葉地区部会は中央行事と共催) ②内 容 「ころの相談」、訪問看護の啓発等 ③実行委員会の開催	
		2. 「まちの保健室」事業	(1) 常設型の開催 ①地区部会：12地区部会 ②協 会：千葉三越 (2) イベント型の積極的な開催	
		3. 自殺予防対策 (千葉県補助事業)	(1) 心の総合相談 (2) 自殺予防に関する広報 (3) 研修会の開催（再掲） ・「一般外来におけるうつ早期発見と対応のポイント」（再掲） ・「うつ傾向にある患者への関わり方」（再掲）	
		4. たばこ対策事業	(1) 禁煙のための相談支援 (2) たばこによる健康被害の普及啓発 ①普及啓発運営委員会の開催 年1回 ②看護学校における普及啓発の推進 ・看護教員への禁煙指導研修会の開催 ・看護学生による地域住民等への健康教育 ・看護学生への禁煙支援（千葉大学との共同研究） ③新人看護職への普及啓発 (3) 禁煙指導者の育成（再掲）	
		5. 災害支援対策事業	(1) 災害支援ネットワークの強化 ①千葉県看護協会災害対策本部の設置 ②災害時における関係機関との連携 ・日本看護協会及び都道府県看護協会 ・千葉県、市町村 ③平常時における連携 ・九都府市合同防災訓練、市町村等訓練への参加 ・県内施設、日本看護協会等合同防災訓練 (2) 災害に備えた支援体制の整備 ①災害支援ナースの登録促進 ②災害支援ナースの登録・管理 ③災害時の災害支援ナースの派遣調整 ④災害支援ナース派遣マニュアルの普及 ⑤災害時必要物品の管理 (3) 災害救護支援ナースの育成（再掲）	
		6. 千葉県小児救急電話相談事業	(1) 相談員の登録・派遣 (2) 相談員の勤務調整 (3) 相談員研修会の開催 (4) 小児救急電話相談事業協議会への出席	
		7. 介護職等の喀痰吸引研修事業	(1) 千葉県介護職員等対象の喀痰吸引実地研修（県委託事業）	
		8. 関係機関・他団体への協力	(1) 研修会等への講師紹介や派遣 (2) 行事等への参加、必要時ボランティアの派遣	
				37,352

項目	目的	事業	内容 (新規事業:ゴシック)	予算
⑤ 看護に関する調査研究 看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	看護を取り巻く課題を明確にし、看護職の専門性や看護の発展に寄与する。	1. 職能委員会 2. 職能集会・交流会 3. 県行政等への要望・意見具申 4. 看護関連施策に対する提言	(1) 保健師職能委員会 年6回 (2) 助産師職能委員会 年6回 (3) 看護師職能委員会 年6回 (4) 三職能合同委員会 年1回  (1) 三職能合同集会 (2) 各職能別交流会 ①保健師活動交流会 ②助産師交流会 (管理者、中堅) ③看護師交流会 ④准看護師交流会  (1) 県の翌年度予算等に関する要望書の提出 (2) 県議会等の活動への協力依頼等 (3) 千葉県医療審議会等への参画  (1) 国・日本看護協会等の要望・提言 (2) 資格認定制度の推進 ①専門看護師、認定看護師への支援 ②専門看護師、認定看護師等の資格取得の促進 ③看護師特定能力認証制度 (特定行為に係る看護師の認証制度) の普及	5,078
⑥ 指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに訪問看護の実施に関する事業	在宅療養者に質の高い訪問看護及び居宅介護支援を提供するとともに、訪問看護の普及啓発等を通じた在宅療養者の環境づくりに寄与する。	1. 訪問看護事業 2. 居宅介護支援事業 3. 訪問看護の普及 4. 地域ニーズに応じた運営体制の整備 5. 医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携 6. 職員の資質の向上	(1) 質の高い訪問看護の提供 (2) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (3) 24時間、緊急時の訪問看護体制の充実  (1) 質の高いケアプランの提供 (2) 地域のネットワークづくり (3) 利用者の申請代行  (1) 訪問看護研修生の受入れ (2) 看護学生実習の受入れ (3) 訪問看護実践センター事業への参画  (1) 在宅ホスピス・医療ニーズの高い患者家族への支援 (2) サテライトの運営 (3) ちば訪問看護ステーション定例会議 月1回 (4) ちば訪問看護ステーション運営会議 年4回  (1) 医療機関、介護支援専門員等との連携 ①地域の行事・交流会、連絡会への参加 (2) 利用者確保のための広報活動  (1) 事例検討会 (2) 研修会・学会等への参加 (3) 地域の行事・交流会、連絡会等への参加(再掲)	60,310
⑦ その他、この法人が目的を達成するために必要な事業	県民の健康な生活の実現に貢献するために、公益社団法人としての組織運営を円滑・適正に行う。	1. 地区部会活動事業	(1) 会議・研修会の開催 ①研修会 年3回 ②役員会 年5回程度 ③連絡会 年2回以内 (2) 看護職定着確保対策の推進 ①就業協力員活動 ②未就業看護師の掘り起こし (市町村との協働) (3) 会員増の促進 (再掲) (4) 地域住民に対する健康相談・教育(再掲) ①まちの保健室の開催 ②「看護の日」・「看護週間」事業 (5) 地区部会事業・先駆的事业 ①地区部会における課題を解決するための先駆的事业 ②協会と協働事業の実施 (6) 地域ネットワークづくりの推進 ①市町村及び関係機関との連携 ②地域の保健医療政策への提言 ③三職能委員会・常任委員会等との連携	



項目	目的	事業	内容 (新規事業:ゴシック)	予算
⑦ その他、この法人が目的を達成するために必要な事業	県民の健康な生活の実現に貢献するために、公益社団法人としての組織運営を円滑・適正に行う。	1. 報提供、広報事業	(1)千葉県看護協会の広報 ①機関誌「看護ちば」の発行 ②ホームページの充実 ③協会パンフレット等の活用 ④総会資料の個別送付等 (2)県民に対する健康情報等の提供 (3)広報委員会の開催年6回	
		1. 組織運営に関する会議等の開催	(1)総会 年1回 ①日時:平成25年6月15日(金) ②場所:アパホテルリゾート東京ベイ幕張 (2)理事会 年6回 (3)施設等会員代表者会 年2回以上 (4)地区部会長会 年3回 (5)保助看護職能委員会 年6回程度 (6)推薦委員会 (7)常任委員会(再掲) 年6回 教育委員会 労働環境改善委員会 医療安全委員会 広報委員会 会員増進委員会 (8)千葉県看護連盟との連携	
		2. 会員サービス・福祉の充実	(1)会員への相談支援、情報提供 (2)看護職の表彰 (3)慶弔、病気見舞い (4)災害時の支援 (5)会員福利厚生サービス会社との契約	
		3. 会員増の促進	(1)新規入会の促進 ①新人看護職の入会促進 ②未加入施設への入会促進 ③保健師・准看護師の入会促進 (2)継続会員への勧奨 (3)再入会者への入会促進 (4)総会資料の個別送付等(再掲) (5)会員増進委員会の開催 年6回	
		4. 公益社団法人に係る届出事務(千葉県知事等)	(1)平成25年度事業計画・収支予算等の提出 (2)平成24年度定期報告(事業報告・決算報告等) (3)役員等の変更登記及び届出	
		5. 日本看護協会との連携	(1)法人会員会・理事会 (2)職能委員長会 (3)日本看護協会通常総会代議員選出	
		6. 行政等との連携	(1)千葉県及び市町村主催の会議等への参画 (2)三師会、日本助産師及び関係団体との連携 (3)関係団体の行事等への協賛・後援	
		7. 役員・職員の資質の向上と福利厚生	(1)研修の実施 (2)健康診断	
		8. 看護会館・ナースセンターの維持に関する事業	(1)会館・ナースセンターの保全等 ①安全管理 ・火災、防災訓練 ・消防用設備等の点検 ・設備の整備、点検 ②環境整備 ・エコの積極的な取り組み	39,711
予 算 合 計				397,690

# 平成25年度 公益社団法人千葉県看護協会収支予算について

## 1 予算編成方針

平成24年度、新公益社団法人へ移行したことに伴い、予算の編成にあたっては、公益目的事業を重視し、事業計画を円滑かつ効率的に推進するため、限りある収入を効果的に活用することを旨に、重点事業を設定し、また個別事業ごとに事業の内容を精査し、経費を積算したうえで予算を編成したものである。

## 2 予算の作成方式

(1) 法令により新公益法人制度に準拠した「20年会計基準」を適用しており、収支予算は、新基準に基づいた「損益ベース」の収支予算書で構成している。

\* 「平成20年会計基準」 国の定める公益社団法人の標準会計方式（平成20年策定、施行）

(2) 収支予算は、大きく「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計（全体管理費）」の3つの会計区分として構成される。

(3) 「公益目的事業会計」は、定款第4条（事業）の規定による7つの事業に区分している。

(4) 「収益事業等会計」は、収益事業「施設の貸与等事業」「販売手数料及び出展広告料に関する事業」と、その他の事業（相互扶助（共益）事業）「会員福利厚生等に関する事業」に区分している。

(5) 「法人会計」には、事業費以外の管理部門経費が計上されている。

(6) 平成25年度収支予算は、公益社団法人の法定要件として求められる、次の財務三基準を考慮して作成し、これらの基準をクリアーしている。

① 公益目的事業に係る収入が事業実施に要する費用を超えないこと（収支相償の原則）

② 公益目的事業比率が事業費全体の50%以上となるものであること（50%ルール）

③ 遊休財産額（用途を定めない財産）が保有制限額を超えてないこと

### 3 予算の構成等

#### (1) 概況

- ① 全体予算の規模は、収益(収入)で4.8億円(対前年比92%)、費用(支出)で4.8億円(対前年比95%)である。

前年度予算との比較において主な点は以下のとおりである。

- ・資質向上(県委託)  
看護教員養成研修事業(0円→1,600万円)
- ・訪問看護推進(県委託・補助)  
訪問看護実践センター事業(1億2000万円→9,100万円)
- ・保健知識普及啓発(県委託)  
介護職員等対象喀痰吸引研修事業(4,000万円→2,000万円)
- ・災害救護対策(県委託)  
高齢者等見守り支援事業(600万円→0円)
- ・法人会計  
協会創立30周年事業(700万円→0円)

- ② 費用内訳は、次のとおりである。

公益目的事業	397,690千円	(83.21%)
収益事業等	6,332千円	(1.32%)
法人会計	73,939千円	(15.47%)
計	477,961千円	(100.00%)

#### (2) 特記事項

- ① 受取入会金及び受取年会費については、平成24年度の会員数の実績をベースとして、入会数2,400人、会員数23,300人を見込み算定している。
- ② 受取入会金及び受取年会費については、制度上、原則として50%以上を「公益目的事業会計」に計上する必要がある等の理由から、「公益事業会計」と「共益事業・法人会計」に二分し、それぞれ50%を計上している。
- ただし、実際の執行にあっては、法人会計から公益目的事業の費用も負担することとなる(入会金・年会費の50%だけを公益目的事業に用いるということではない。具体的に公益目的事業に配分する。)
- ③ 県等他団体からの委託・補助等事業については、見込み額をもとに予算を計上しているものである。

## 平成25年度 収支予算書

### 平成25年度 収支予算

(単位：千円)

経常収益計	482,898
経常費用計	477,961
当期計上増減額	4,937
正味財産期首残高	641,267
正味財産期末残高	646,204

### 収益の部

(単位：千円)

会計区分	科目	予算額	前年度 予算額	増減	構成比率	
公益 目的 事業 会計	受取入会金	14,400	14,400	0	2.98%	
	受取年会費	69,900	69,600	300	14.48%	
	研修会参加料	49,030	49,824	△ 794	10.15%	
	事業委託料 収 益	看護職員の資質向上研修事業委託料 (千葉県)	42,066	15,961	26,105	8.71%
		多様な勤務形態導入支援事業委託料 (千葉県)	3,300	3,300	0	0.68%
		ナースセンター事業委託料 (千葉県)	29,522	30,259	△ 737	6.11%
		訪問看護実践センター事業等委託料 (千葉県)	34,756	133,398	△ 98,642	7.20%
		小児救急電話相談事業委託料 (千葉県)	1,263	1,211	52	0.26%
		介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料 (千葉県)	20,000	40,000	△ 20,000	4.14%
		高齢者等見守支援事業委託料 (千葉県)	0	6,000	△ 6,000	0.00%
		小 計	130,907	230,129	△ 99,222	27.11%
	受取補助金等	教育助成金 (日本看護協会)	10,000	10,000	0	2.07%
		看護の普及啓発助成金 (日本看護協会)	100	0	100	0.02%
		訪問看護実践センター事業補助金 (千葉県)	60,740	0	60,740	12.58%
		自殺予防対策事業補助金 (千葉県)	2,650	2,650	0	0.55%
		看護学生への禁煙モデル事業助成金 (ちば保健予防財団)	0	270	△ 270	0.00%
		小 計	73,490	12,920	60,570	15.22%
		特定資産受取利息及び雑収益	954	766	188	0.20%
		訪問看護・居宅介護支援事業収益	56,514	59,826	△ 3,312	11.70%
		公益目的事業 計	395,195	437,465	△ 42,270	81.84%
収益 事業等 会計	施設の貸与等事業	482	482	0	0.10%	
	販売手数料及び出展広告料に関する事業	200	126	74	0.04%	
	会員福利厚生等に関する事業	5,596	133	5,463	1.16%	
	収益事業等 計	6,278	741	5,537	1.30%	
法 人 会 計	受取入会金	14,400	14,400	0	2.98%	
	受取年会費	64,306	69,600	△ 5,294	13.32%	
	会員管理委託料 (日本看護協会)	1,771	1,771	0	0.37%	
	特定資産受取利息及び雑収益	948	658	290	0.20%	
	法人会計 計	81,425	86,429	△ 5,004	16.86%	
	経常収益計	482,898	524,635	△ 41,737	100.00%	

費用の部

(単位：千円)

会計区分	定款事業		予算額	前年度 予算額	差額	構成比率	
公益事業	① 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業	資質向上	生涯教育	64,313	67,672	△ 3,359	13.46%
			千葉県看護研究学会				
		図書室の管理運営					
		資質向上(県)	千葉県委託研修				
	小計			106,414	84,533	21,881	22.26%
	② 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等により、看護師等の人材確保・定着に関する事業	看護職確保・定着事業	第3次看護職確保・定着推進計画の普及・推進	14,169	10,685	3,484	2.96%
			看護職の労働環境の向上				
		ナースセンター事業(県)	ナースセンター事業(千葉県委託)	29,527	30,259	△ 732	6.18%
			医療・看護における安全対策	7,120	6,343	777	1.49%
	小計			50,816	47,287	3,529	10.63%
③ 訪問看護の推進に関する事業	訪問看護推進(県)	訪問看護推進事業(千葉県委託)	95,365	130,861	△ 35,496	19.95%	
		訪問看護実践センター事業(千葉県委託・補助事業)(地域医療再生計画事業)					
	訪問看護推進	訪問看護サポートセンターちば	2,644	2,477	167	0.55%	
		関係機関との連携	小計		98,009	133,338	△ 35,329
④ 県民への健康・福祉の増進に関する事業	保健知識普及啓発	「看護の日」「看護週間」事業	32,150	57,993	△ 25,843	6.73%	
		「まちの保健室」事業					
		自殺予防対策(千葉県補助事業)					
		たばこ対策事業					
		千葉県小児救急電話相談事業					
		介護職員等対象喀痰吸引研修事業(千葉県委託)					
	災害救護対策	関係機関・他団体への協力	5,202	11,222	△ 6,020	1.09%	
		災害支援対策事業					
	小計			37,352	69,215	△ 31,863	7.81%
	⑤ 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業	職能	職能委員会	4,412	3,702	710	0.92%
職能集会・交流会							
看護制度		県行政等への要望、意見具申	666	1,212	△ 546	0.14%	
		看護関連施策に対する提言					
小計			5,078	4,914	164	1.06%	
⑦ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	地区部会	地区部会活動事業	11,019	10,434	585	2.31%	
	広報	情報提供、広報事業	16,150	9,199	6,951	3.38%	
	公益目的事業共通	各公益目的事業に係る共通経費	12,542	3,826	8,716	2.62%	
	小計			39,711	23,459	16,252	8.31%
⑥ 介護保険法に基づく指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業	訪問看護・居宅介護	訪問看護事業	60,310	65,497	△ 5,187	12.62%	
		居宅介護支援事業					
		訪問看護の普及					
		地域ニーズに応じた運営体制の整備					
		医療機関・介護サービス事業所及び他職種との連携					
		職員の資質の向上					
小計			60,310	65,497	△ 5,187	12.62%	
公益目的事業 計			397,690	428,243	△ 30,553	83.21%	
収益事業等	施設の貸与等事業に伴う事業費		518	441	77	0.11%	
	販売手数料及び出展広告料に関する事業に伴う事業費		218	1,023	△ 805	0.05%	
	会員福利厚生等に関する事業に伴う事業費		5,596	739	4,857	1.17%	
	収益事業等 計		6,332	2,203	4,129	1.32%	
法人会計	組織運営関係費(総会、理事会、会員増委員会 その他)		73,939	70,839	3,100	15.47%	
	その他一般管理費						
	法人会計 計		73,939	70,839	3,100	15.47%	
経常費用 計			477,961	501,285	△ 23,324	100.00%	

# 平成25年度予算 正味財産増減計算書(1)

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

(単位：千円)

	公益目的 事業会計	収益事業等会計				法人会計	合計
	中計	施設貸与等	販売手数料等	会員福利厚生	中計	中計	
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①特定資産運用益	616	1	0	2	3	619	1,238
特定資産受取利息	616	1		2	3	619	1,238
②受取入会金	14,400	0	0	0	0	14,400	28,800
受取入会金	14,400				0	14,400	28,800
③受取会費	69,900	0	0	5,594	5,594	64,306	139,800
正会員受取会費	69,900			5,594	5,594	64,306	139,800
④事業収益	236,347	0	0	0	0	1,771	238,118
イ) 研修会参加料	49,030	0	0	0	0	0	49,030
教育研修会参加料	49,030				0		49,030
ロ) 事業委託料収入	130,907	0	0	0	0	1,771	132,678
看護職員の資質向上研修事業委託料等	42,066				0		42,066
多様な勤務形態導入支援事業委託料	3,300				0		3,300
ナースセンター事業委託料 (管理委託料含む)	29,522				0		29,522
訪問看護実践センター事業等委託料	34,756				0		34,756
小児救急電話相談事業委託料	1,263				0		1,263
介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料	20,000				0		20,000
日本看護協会委託料	0				0	1,771	1,771
ハ) 訪問看護・居宅介護支援事業収入	56,410	0	0	0	0	0	56,410
訪問看護療養費収益	40,020				0		40,020
基本利用料収益	3,083				0		3,083
その他の利用料収益 (訪看)	897				0		897
治験収益	1,518				0		1,518
居宅介護支援事業収益	8,500				0		8,500
その他の利用料収益 (居宅)	10				0		10
雑収益 (訪問・居宅)	2,382				0		2,382
⑤受取補助金等	73,490	0	0	0	0	0	73,490
教育・看護の普及啓発助成金 (日本看護協会)	10,100				0		10,100
訪問看護実践センター事業補助金 (千葉県)	60,740				0		60,740
自殺予防対策事業補助金 (千葉県)	2,650				0		2,650
⑥雑収益	442	481	200	0	681	329	1,452
受取利息	32	1			1	129	162
受取手数料	30		150		150		180
雑収益	380	480	50		530	200	1,110
経常収益計	395,195	482	200	5,596	6,278	81,425	482,898

## 平成25年度予算 正味財産増減計算書(2)

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

(単位：千円)

	公益目的 事業会計	収益事業等会計				法人会計	合計
	中計	施設貸与等	販売手数料等	会員福利厚生	中計	中計	
(2) 経常費用	事業費	事業費				管理費	
役員報酬	20,591	36	36	52	124	2,619	23,334
給料手当	120,211	64	64	418	546	25,782	146,539
賞与	25,044	13	13	83	109	5,149	30,302
通勤手当	4,981	4	4	19	27	1,171	6,179
退職給付費用	7,633	6	6	27	39	1,601	9,273
福利厚生費	24,370	17	17	79	113	5,271	29,754
旅費交通費	4,868				0	286	5,154
通信運搬費	14,003				0	2,411	16,414
減価償却費	9,351	301	3	29	333	5,040	14,724
消耗什器備品費	1,436	1	1	4	6	219	1,661
消耗品費	7,637	2	2	8	12	490	8,139
修繕費	2,232	1		2	3	493	2,728
印刷製本費	18,820				0	2,906	21,726
燃料費	451				0	0	451
光熱水料費	4,388	1		9	10	2,218	6,616
賃借料	9,714	1		2	3	2,629	12,346
保険料	1,220	1		1	2	258	1,480
諸謝金	67,420				0	1,129	68,549
租税公課	2,968	69	71	11	151	2,790	5,909
支払負担金	37				0	433	470
看護材料購入費	188				0	0	188
管理諸費	11,597	1	1	3,172	3,174	5,367	20,138
交際費	0				0	440	440
図書費	840				0	50	890
雑費	37,690			1,680	1,680	5,187	44,557
経常費用計	397,690	518	218	5,596	6,332	73,939	477,961
当期経常増減額	△ 2,495	△ 36	△ 18	0	△ 54	7,486	4,937
2. 経常外増減の部							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,495	△ 36	△ 18	0	△ 54	7,486	4,937
一般正味財産期首残高	372,326	5,586	0	0	5,586	263,355	641,267
一般正味財産期末残高	369,831	5,550	△ 18	0	5,532	270,841	646,204
II 指定正味財産増減の部							
指定正味財産期首残高	0				0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	369,831	5,550	△ 18	0	5,532	270,841	646,204

# 平成25年度 正味財産増減計算書 公益目的事業会計明細表(1)

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

(単位：千円)

	公益目的事業会計						
	1 教育・研修等による看護の質の向上に関する事業		2 看護師等の労働環境等の改善、就業促進等により、看護師等の人材確保・定着に関する事業			3 訪問看護の推進に関する事業	
	資質向上	資質向上(県)	確保定着	ナースセンター	医療安全	訪看推進	訪看推進(県)
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①特定資産運用益	407	36	7	5	5	4	18
特定資産受取利息	407	36	7	5	5	4	18
②受取入会金	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金							
③受取会費	0	0	0	0	0	0	0
正会員受取会費							
④事業収益	49,000	42,066	3,330	29,522	0	0	34,756
イ) 研修会参加料	49,000	0	30	0	0	0	0
教育研修会参加料	49,000		30				
ロ) 事業委託料収入	0	42,066	3,300	29,522	0	0	34,756
看護職員の資質向上研修事業委託料等		42,066					
多様な勤務形態導入支援事業委託料			3,300				
ナースセンター事業委託料				29,522			
訪問看護実践センター事業等委託料							34,756
小児救急電話相談事業委託料							
介護職員等対象喀痰吸引研修事業委託料							
日本看護協会委託料							
ハ) 訪問看護・居宅介護支援事業収益	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護療養費収益							
基本利用料収益							
その他の利用料収益(訪看)							
治験収益							
居宅介護支援事業収益							
その他の利用料収益(居宅)							
雑収益(訪問・居宅)							
⑤受取補助金等	10,000	0	0	0	0	0	60,740
教育・看護の普及啓発助成金(日本看護協会)	10,000						
訪問看護実践センター事業補助金(千葉県)							60,740
自殺予防対策事業補助金(千葉県)							
⑥雑収益	180	0	0	0	0	0	0
受取利息							
受取手数料	30						
雑収益	150						
経常収益計	59,587	42,102	3,337	29,527	5	4	95,514



公益目的事業会計

4 県民への健康・福祉の増進に関する事業		5 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業		7 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業			小計	6 介護保険法に基づく指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業（訪問看護ステーション）		小計	中計
保健知識	災害救護	職能	看護制度	地区部会	広報	共通		訪問看護	居宅介護		
9	5	4	3	6	5	0	514	79	23	102	616
9	5	4	3	6	5		514	79	23	102	616
0	0	0	0	0	0	14,400	14,400	0	0	0	14,400
						14,400	14,400			0	14,400
0	0	0	0	0	0	69,900	69,900	0	0	0	69,900
						69,900	69,900			0	69,900
21,263	0	0	0	0	0	0	179,937	47,900	8,510	56,410	236,347
0	0	0	0	0	0	0	49,030	0	0	0	49,030
							49,030			0	49,030
21,263	0	0	0	0	0	0	130,907	0	0	0	130,907
							42,066			0	42,066
							3,300			0	3,300
							29,522			0	29,522
							34,756			0	34,756
1,263							1,263			0	1,263
20,000							20,000			0	20,000
							0			0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	47,900	8,510	56,410	56,410
							0	40,020		40,020	40,020
							0	3,083		3,083	3,083
							0	897		897	897
							0	1,518		1,518	1,518
							0		8,500	8,500	8,500
							0		10	10	10
							0	2,382	0	2,382	2,382
2,750	0	0	0	0	0	0	73,490	0	0	0	73,490
100							10,100			0	10,100
							60,740			0	60,740
2,650							2,650			0	2,650
0	30	0	0	200	0	30	440	2	0	2	442
							30	2		2	32
							30			0	30
	30			200			380			0	380
24,022	35	4	3	206	5	84,330	338,681	47,981	8,533	56,514	395,195

# 平成25年度 正味財産増減計算書 公益目的事業会計明細表(2)

自 平成25年4月1日

至 平成26年3月31日

(単位：千円)

	公益目的事業会計						
	1 教育・研修等による 看護の質の向上に関する事業		2 看護師等の労働環境等の改善、 就業促進等により、看護師等の 人材確保・定着に関する事業			3 訪問看護の推進に関する事業	
	資質向上	資質向上(県)	確保定着	ナースセンター	医療安全	訪看推進	訪看推進(県)
(2) 経常費用							
役員報酬	4,242	675	1,653	1,253	650	319	3,909
給料手当	14,922	12,757	5,672	10,208	1,843	600	19,299
賞与	2,980	2,548	1,132	2,039	368	120	3,854
通勤手当	781	561	296	476	105	38	940
退職給付費用	1,067	769	404	653	143	53	1,285
福利厚生費	3,177	2,287	1,204	1,942	426	156	3,827
旅費交通費	50		312	114	130	0	313
通信運搬費	1,500	800	76	2,130	285	489	2,894
減価償却費	4,301	548	331	0	95	48	677
消耗什器備品費	157	93	91	280	20	7	176
消耗品費	1,495	824	292	150	123	31	719
修繕費	335	29	6	988	4	3	15
印刷製本費	2,500	1,860	417	1,509	462	24	1,904
燃料費				0	0	0	0
光熱水料費	1,506	132	26	2,000	18	13	164
賃借料	2,085	34	7	934	1,204	3	1,613
保険料	175	15	3	0	2	2	108
諸謝金	15,000	17,561	1,762	860	1,018	0	22,227
租税公課	1,894	166	32	0	22	16	86
支払負担金				0	0	0	0
看護材料購入費				0	0	0	0
管理諸費	4,446	320	62	3,445	42	702	165
交際費				0	0	0	0
図書費	700			50	0	0	80
雑費	1,000	122	391	496	160	20	31,110
経常費用計	64,313	42,101	14,169	29,527	7,120	2,644	95,365
当期経常増減額	△ 4,726	1	△ 10,832	0	△ 7,115	△ 2,640	149
当期一般正味財産増減額	△ 4,726	1	△ 10,832	0	△ 7,115	△ 2,640	149
一般正味財産期首残高							
一般正味財産期末残高							
II 指定正味財産増減の部							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高							

公益目的事業会計											
4 県民への健康・福祉の増進に関する事業		5 看護に関する調査研究、看護業務の開発及び看護制度への提言等に関する事業		7 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業			小計	6 介護保険法に基づく指定居宅サービス・居宅介護支援に関する事業並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業（訪問看護ステーション）		小計	中計
保健知識	災害救護	職能	看護制度	地区部会	広報	共通		訪問看護	居宅介護		
2,042	606	346	345	622	984	0	17,646	2,156	789	2,945	20,591
6,794	2,368	1,147	75	2,368	2,507	5,390	85,950	25,868	8,393	34,261	120,211
1,357	473	229	15	473	501	1,937	18,026	5,123	1,895	7,018	25,044
364	124	62	17	125	144	365	4,398	376	207	583	4,981
497	169	85	23	171	196		5,515	1,662	456	2,118	7,633
1,481	504	253	69	508	585	1,134	17,553	5,111	1,706	6,817	24,370
1,259	45	650	3	1,802	48	0	4,726	112	30	142	4,868
848	144	250	10	836	2,953	0	13,215	634	154	788	14,003
277	107	68	34	115	117	2,169	8,887	366	98	464	9,351
68	23	12	3	23	27	456	1,436	0	0	0	1,436
2,026	277	25	7	337	68	999	7,373	208	56	264	7,637
8	4	4	3	5	4	4	1,412	645	175	820	2,232
3,439	179	600	1	236	5,550	0	18,681	110	29	139	18,820
0	0	0	0	0	0	0	0	356	95	451	451
34	18	16	12	22	17	18	3,996	303	89	392	4,388
3,133	5	4	3	366	104	4	9,499	168	47	215	9,714
204	2	2	1	3	2	2	521	563	136	699	1,220
6,512	50	500	0	1,480	450	0	67,420	0	0	0	67,420
43	23	20	15	28	21	22	2,388	449	131	580	2,968
0	0	0	0	0	0	0	0	29	8	37	37
0	0	0	0	0	0	0	0	188	0	188	188
83	45	39	29	53	772	42	10,245	1,051	301	1,352	11,597
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	840	0	0	0	840
1,671	36	100	1	1,446	1,100	0	37,653	29	8	37	37,690
32,150	5,202	4,412	666	11,019	16,150	12,542	337,380	45,507	14,803	60,310	397,690
△ 8,128	△ 5,167	△ 4,408	△ 663	△ 10,813	△ 16,145	71,788	1,301	2,474	△ 6,270	△ 3,796	△ 2,495
△ 8,128	△ 5,167	△ 4,408	△ 663	△ 10,813	△ 16,145	71,788	1,301	2,474	△ 6,270	△ 3,796	△ 2,495
							353,367			18,959	372,326
							354,668			15,163	369,831
							0			0	0
							0			0	0
							354,668			15,163	369,831

## 平成25年度予算 資金調達及び設備投資の見込みについて

### 1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定	<input type="checkbox"/> あ り	<input checked="" type="checkbox"/> な し	
事業番号	借入先	金 額	
		円	

### 2) 設備投資の見込みについて

設 備 投 資 の 予 定	<input checked="" type="checkbox"/> あ り	<input type="checkbox"/> な し	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
公1	災害支援ナース登録システム (改修)	1,740,000円	自己資金 県民への健康・福祉の増進 に関する事業（災害救護）
公1、収1、 収2、他1、 法人会計	会員管理システム（改修）	6,950,000円	自己資金 減価償却積立資金

# 理事会報告

会長 松永敏子

## 1. 理事会開催状況

回数	開催年月日	出席者		会場
		理事	監事	
第1回	平成24年4月5日	17	1	千葉県看護会館 2階中研修室
第2回	平成24年5月10日	16	2	千葉県看護会館 2階中研修室
第3回	平成24年6月15日	16	3	アパホテル&リゾート東京ベイ幕張ホール
第4回	平成24年7月12日	17	3	千葉県看護会館 2階中研修室
第5回	平成24年9月13日	18	2	千葉県看護会館 2階中研修室
第6回	平成24年12月13日	18	2	千葉県看護会館 2階中研修室
第7回	平成25年2月7日	13	3	千葉県看護会館 2階中研修室
第8回	平成25年3月13日	15	3	千葉県看護会館 2階中研修室

## 2. 理事会協議事項

回数	開催月日	協議事項	協議内容
第1回 (臨時)	平成24年 4月5日	議題 1 会長、副会長、専務理事、常任理事、 職能理事の選定について 2 業務執行理事（専務理事、常任理事） の選定及び各業務理事の業務執行につ いて 3 （公社）千葉県看護協会の組織運営に 関する規定の制定について 4 理事会の議長（会長）に事故があっ た場合の理事会の議長について 5 役員の損害賠償責任の限定に関する 基準について 6 平成24年度事業計画について 7 平成24年度収支予算について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 事務局組織規程については、部課制を維持 するとして一部を修正のうえ再提案（承認）</li> <li>• 原案とおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 次回理事会にて詳細説明することとなった。</li> </ul>
第2回	平成24年 5月10日	議題 1 平成24年度定時総会の開催について 2 役員の選任（選挙の実施）について 3 平成24年度千葉県看護協会のスロー ガンについて 4 平成25年度日本看護協会通常総会代 議員等の選任について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回の意見を踏まえ詳細説明により原案の とおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> </ul>

回数	開催月日	協議事項	協議内容
第3回 (臨時)	平成24年 6月15日	議題 1 会長(代表理事)、副会長、専務理事、 常任理事、職能理事の選定について 2 業務執行理事の選定について 3 理事会の議長(会長)に事項があっ た場合の理事会議長について 4 平成24年度役員の業務分担について 5 役員の報酬額の決定について 6 職能委員会の運営について 7 常任委員会の運営について  8 地区部会の役員について 9 認定看護管理者制度教育課程運営規 程について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 諮問事項・委員構成について一部再検討を 要することとし、次回へ継続</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> </ul>
第4回	平成24年 7月12日	議題 1 常任委員会の運営について  2 千葉県への要望について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回の意見を踏まえ諮問事項・委員の構成 について修正提案により承認</li> <li>• 意見を出していただき、調整することとし、 承認</li> </ul>
第5回	平成24年 9月13日	議題 1 平成24年度新規千葉県委託事業につ いて 2 平成24年度事業の進捗状況について 3 訪問看護実践センター事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> </ul>
第6回	平成24年 12月13日	議題 1 平成24年度予算の変更(補正予算)に ついて 2 平成25年度事業計画(基本方針)につ いて 3 災害支援ナースの体制整備(登録等) について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 一部修正のうえ承認</li> </ul>
第7回	平成25年 2月7日	議題 1 平成25年度事業計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認</li> </ul>
第8回	平成25年 3月13日	議題 1 平成25年度事業計画について 2 平成25年度収支予算並びに資金調達 と設備投資の見込みについて 3 経理規程の制定について 4 平成25年度における千葉県看護協会 の運営について 5 平成25年度定時総会の開催について 6 平成25年度役員等(理事及び監事) の改選について 7 平成26年度日本看護協会通常総会代 議員・予備代議員候補者の選出について	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 原案のとおり承認原案のとおり承認</li> <li>• 一部詳細説明とすることで承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 原案のとおり承認</li> <li>• 一部調整のうえ、承認</li> </ul>

# 地区部会長会報告

専務理事 山木まさ

## 平成24年度 地区部会長会

回数	開催日	内容
第1回	平成24年 6月28日	I. 議題 1. 平成24年度千葉県看護協会の事業について (1) 千葉県看護協会定款について (2) 千葉県看護協会組織・運営について (3) 事業計画について 2. 地区部会活動について (1) 地区部会活動の役割について (2) 地区部会の円滑な実施について (3) 平成23年度地区部会活動報告について (4) 平成24年度地区部会活動年間活動計画について II. 意見交換 ワーク・ライフ・バランスの推進について
第2回	平成24年 10月11日	I. 議事 1. 平成24年度地区部会事業の進捗状況について 2. その他
第3回	平成25年 2月27日	I. 議題 1. 平成25年度千葉県看護協会事業計画について 2. その他 II. 意見交換 地区部会と千葉県看護協会との協働事業について

## 平成24年度 地区部会会計担当者説明会

回数	開催日	内容
第1回	平成24年 4月12日	I. 議題 平成24年度地区部会に係る会計処理について II. 質疑応答

# 施設等会員代表者会報告

専務理事 山木まさ

回数	開催日	場所	内容
第1回	平成24年 7月19日	千葉県看護会館 大研修室	I 議事 1 平成24年度千葉県看護協会の事業及び運営について 2 訪問看護に関する実態調査結果の概要について II 実践報告 「退院調整を推進するために～退院支援ナースの活動～」 社会保険船橋中央病院 看護係長 川田 政子 氏 千葉県がんセンター 副師長 澤口佳粹美 氏 III 講演 「看護師特定能力認証制度の法制化・制度化の推進」 講師 公益社団法人日本看護協会 会長 坂本すが 氏
第2回	平成25年 1月23日	ホテル ポートプラザ ちば	I 講演 「石巻赤十字病院の100日間」 講師 石巻赤十字病院 副院長兼看護部長 金 愛子 氏 II 報告事項 「当協会における災害支援ナースの体制整備について」 III 議事 1 平成24年度事業の進捗状況について 2 平成25年度事業方針（案）について



---

---

# 職 能 委 員 会 報 告

---

---

## 保 健 師 職 能 委 員 会

委員長 寺 島 正 子

### I 活動目標

- 1 現任教育の活動基盤を図る
- 2 保健師間の連携を強化するためのネットワークづくりを図る
- 3 会員数を増やし、保健師職能の組織力のアップを図る。

### II 活動計画

- 1 保健師職能集会、保健師活動交流会の開催
- 2 現任教育に関する検討
- 3 保健師関係団体との情報交換会の開催
- 4 保健師職能だよりの発行

### III 活動内容

#### 1. 保健師職能集会

##### (1) ねらい

近年の健康課題の複雑化、多様化により保健師の活動領域は拡大されており、配置先によっては経験年数に関係なくリーダー的な役割や多分野をつなぐ役割を担う等課題も出されている。

今回、リーダー的立場という事の意味を振り返り、人材育成や行政的運営能力等、現在のリーダー的立場を担う保健師の役割と何が求められるかを考える機会とする。

(2) 日 時 平成24年9月29日(土) 13:00~16:30

(3) 会 場 千葉県看護会館 大研修室

(4) 内 容

①平成23年度保健師職能委員会報告

②平成24年度保健師職能委員会活動計画

③講演会「リーダーの役割を担う保健師に求められるもの」

講師：公益社団法人 日本看護協会 理事 井伊久美子氏

④参加者 41名

総括： 参加者からは、保健師の置かれている現状と課題が理解でき、統括保健師を置くことで、他分野に配置されている保健師が有効的に働く事が出来るとの感想が多く出された。

今後、各所属において統括保健師の役割について検討し、まずは保健師間の情報の共有と連携を強化する事が重要である。



## 2. 保健師活動交流会

### (1) 目的

近年、健康課題は複雑化・多様化し、保健師の活動領域は拡大され、保健師の分散配置がすすんでいる。その結果、担当業務の専門性は高まるが、地域全体の健康課題を捉える視点が無くなりつつある。また「それは〇〇の仕事ですよ」と業務の線引きが先行する問題もおこっている。

このような分散配置を多分野配置と捉え、各部署で保健師の機能を活かした業務を行うにはどのような視点で活動したら良いのか、また各部署で働く保健師が話し合い、共に地域づくりや人材育成を行っていくことの意義について学び・考える機会とする。

(2) 日時 平成25年1月9日(水) 10:00~16:30

(3) 会場 千葉県看護会館 大研修室

### (4) 内容

①実践報告 多分野配置されている保健師の活動報告 4題

②講演 「多分野配置の中で活かす保健師の能力」

講師 国際医療福祉大学大学院 副大学長/元日本看護協会会長 久常節子氏

③グループワーク

(5) 参加者 52名

総括：参加者からは、他部門・他機関の保健師との交流が有意義であったことや「組織のしくみづくり」が大切であり、意識的にしくみづくりを行う必要があるとの意見が出された。職能として今後も多分門に配置されている保健師が交流する機会を作り、保健師関係団体のネットワークに発展させていく必要がある。

## 3. 保健師活動指針の見直し検討会の開催

(1) 日時：平成24年9月10日(月)

(2) 出席：7団体18名(全国保健師会長会元理事、全国保健師長会千葉県支部・千葉支部、市町村連絡協議会、産業保健代表、県立保健医療大学関係者、理事、職能委員)

(3) 内容：「保健師活動指針」の見直しの論点について

(4) 結果：「保健師活動指針の見直し検討会」では指針の検討だけでなく、様々な立場の保健師が所属の活動や健康部門以外の分野に配置されて保健師の視点を発揮できた等の意見が出された。指針の見直しに関する意見は千葉県看護協会職能委員として日看協へ提出した。

## 4. 保健師職能だよりの発行

(1) 平成24年9月1日号 人材育成検討会の報告・保健指導ミーティングの報告

(2) 平成24年12月13日号 保健師活動指針の見直し検討会の報告、  
職能集会の報告、保健師活動交流会のお知らせ

## 5. 看護の日のつどいに参加

(1) 日時 平成24年5月12日(土) 11:30~17:00

(2) 場所 千葉市生涯教育センター

(3) 内容 保健師の活動のPR、進路相談、健康相談